



GOKUSOVSU KRAKEN



獄卒姫デイズ 04

原作 夕カヒロ

作画 戸流ケイ



Gokusotsu Kraken vol.04 Contents



第
25

話

ルワイダ

155

第
24

話

モモネ

127

第
23

話

海底懲罰房

093

第
22

話

決意あらたに

063

第
21

話

誓い

031

第
20

話

死線

003

第20話 死線



今お前を
殺せって
依頼主の
命令だからな

喋るかよ

どこで
聞かれてるか
分からん

依頼主は
誰だ

俺だって
お前を
もっと強くしてから
味わいたかったぜ？

前に戦ってから
まだ日も浅いからな

熱いバトルは
期待は出来ん

俺にボコられた
恐怖で
お前が戦えるか
心配なぐらいだぜ

心配する
必要はねえぞ

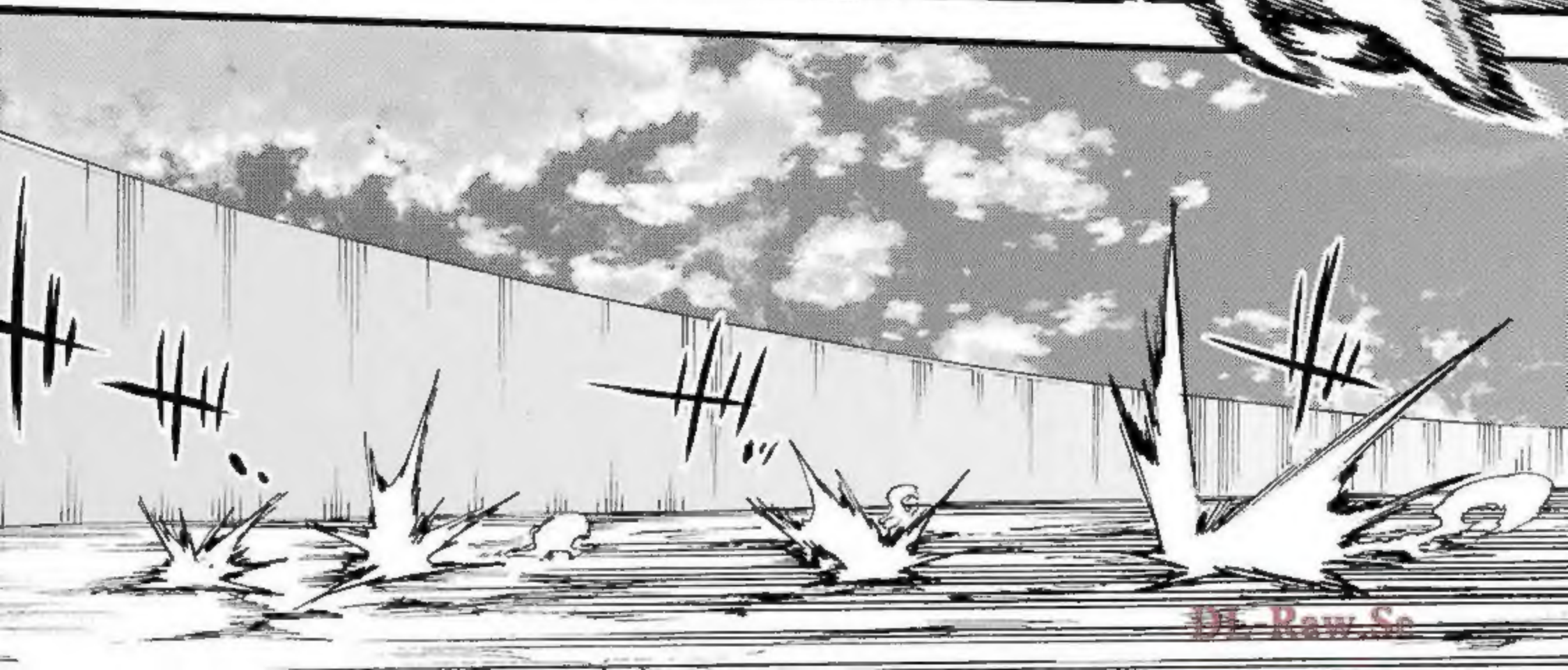
お前のせいで
ゼイナの試合に
立ち会えなかった

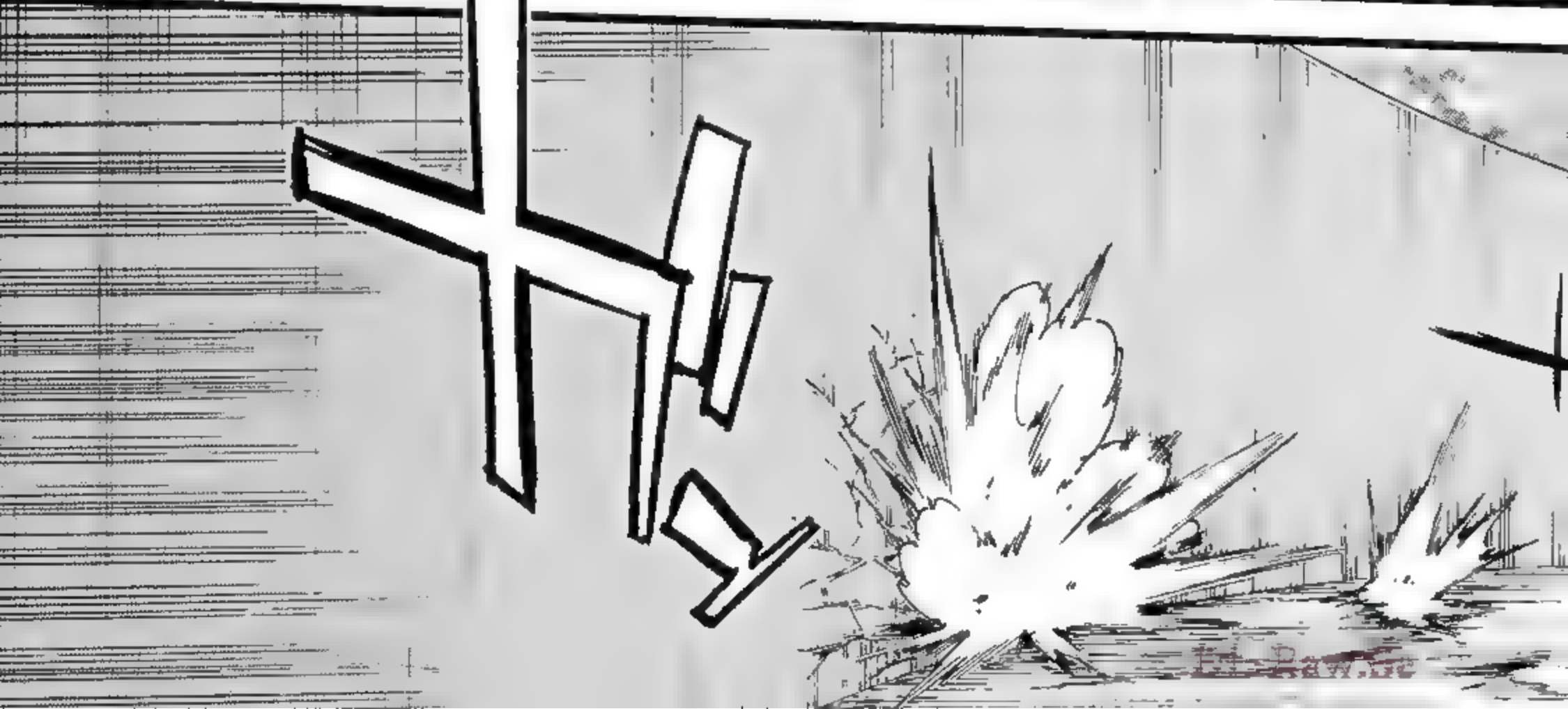
俺は！

怒^{イカ}つてんだよ!!

少しは
歯ごたえが
あってくれよ...





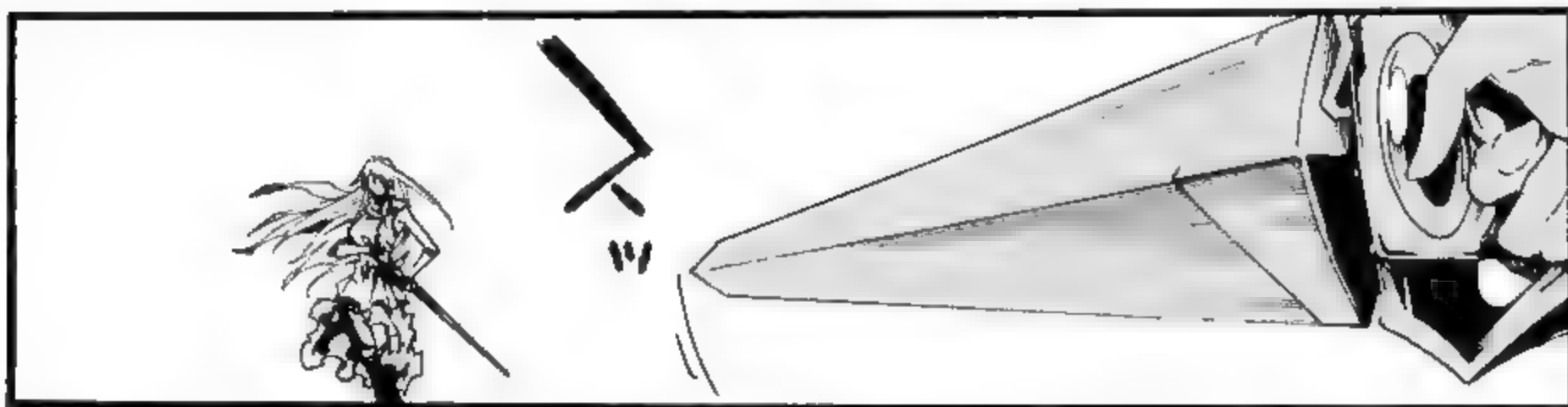






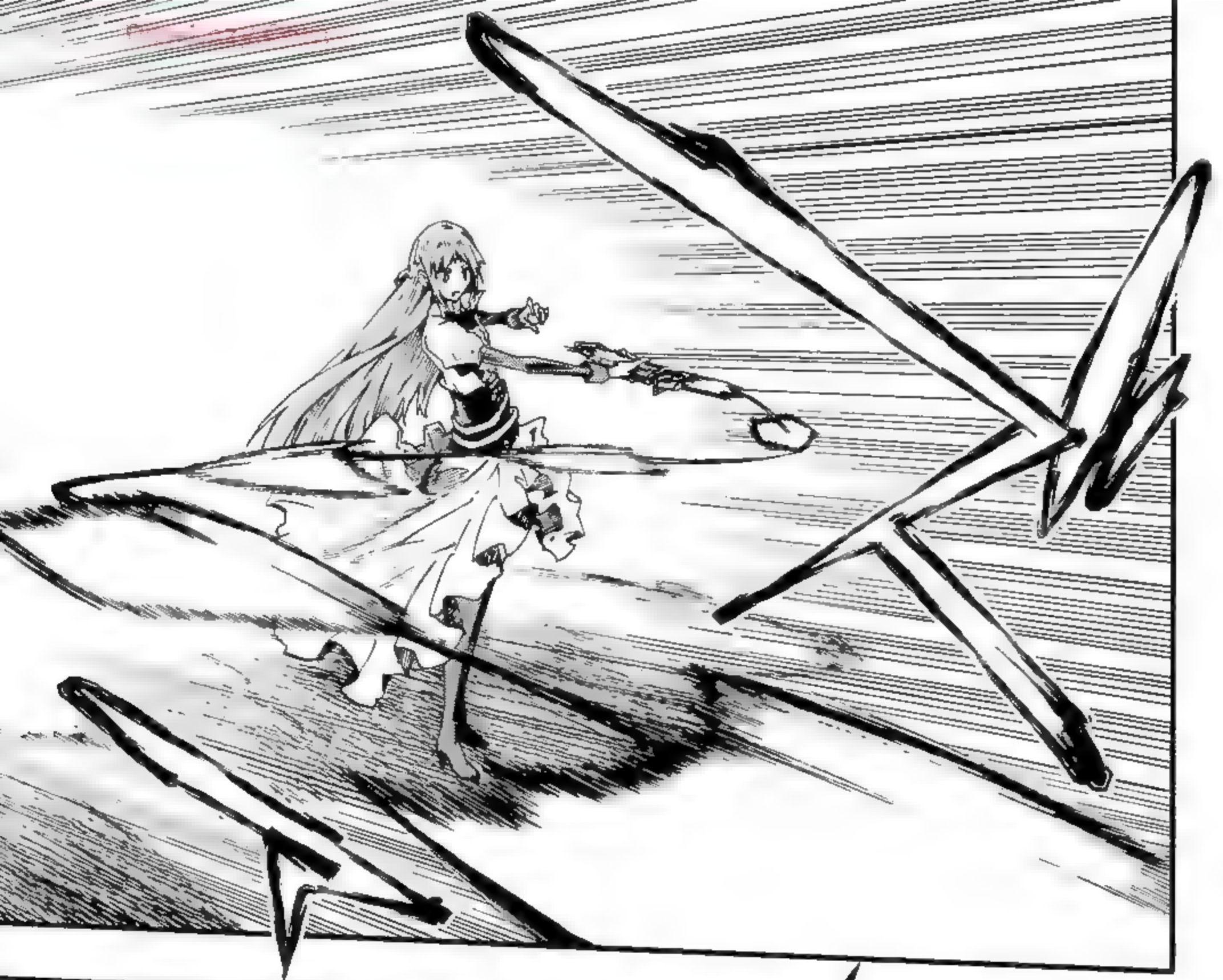
ムート様ああ！















術も武芸も
極まってるな

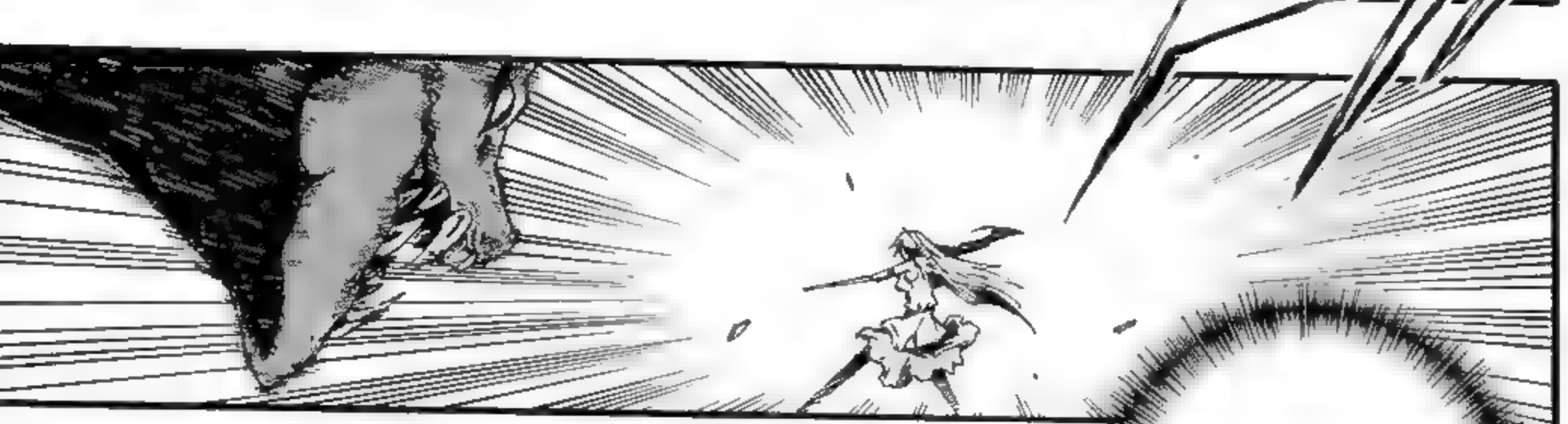
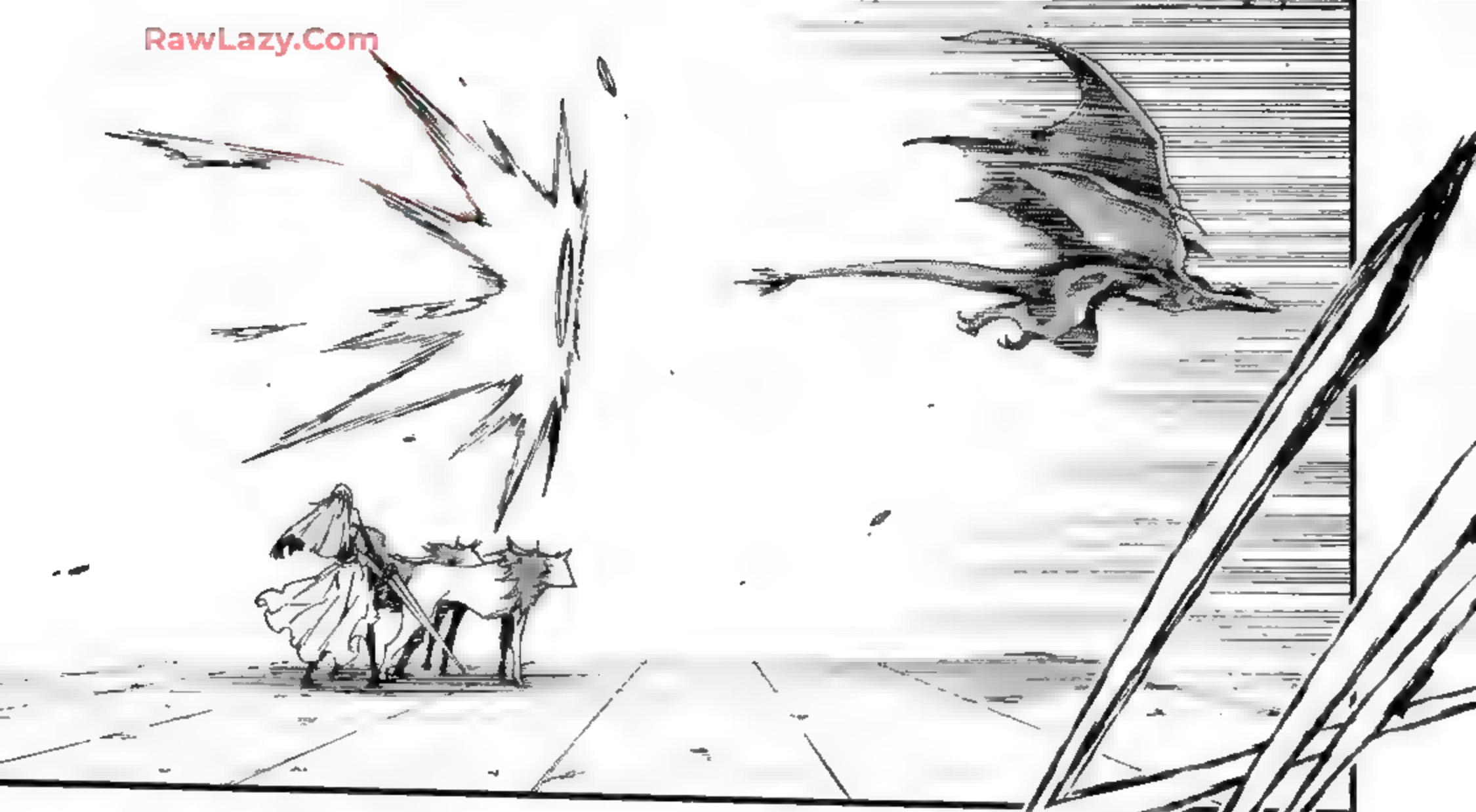


イゼルの時と
やることは同じだ



多くの敵を
焼いてきた
ムート必殺の使徒が
出たア——!!

お行きなさい!

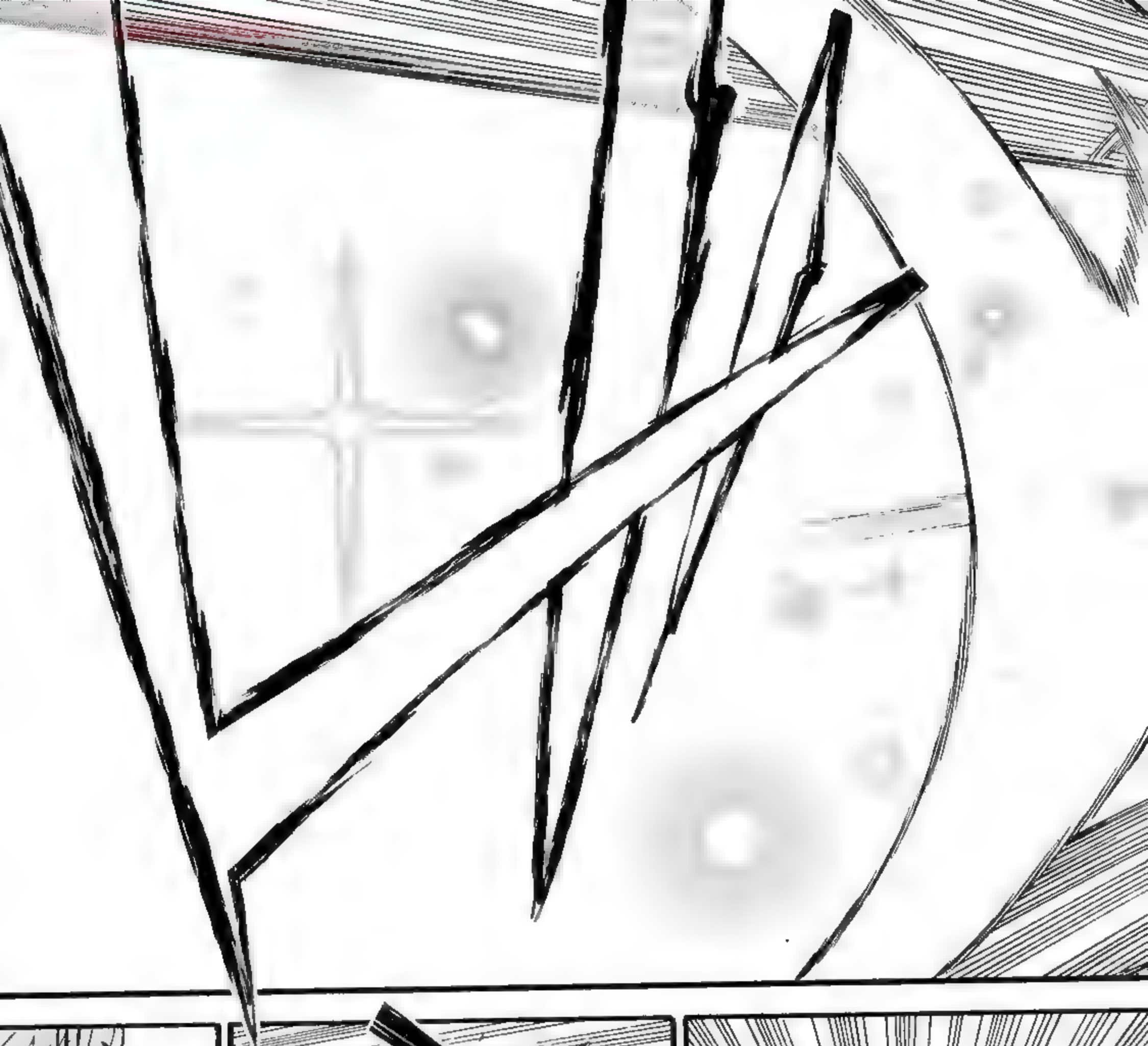


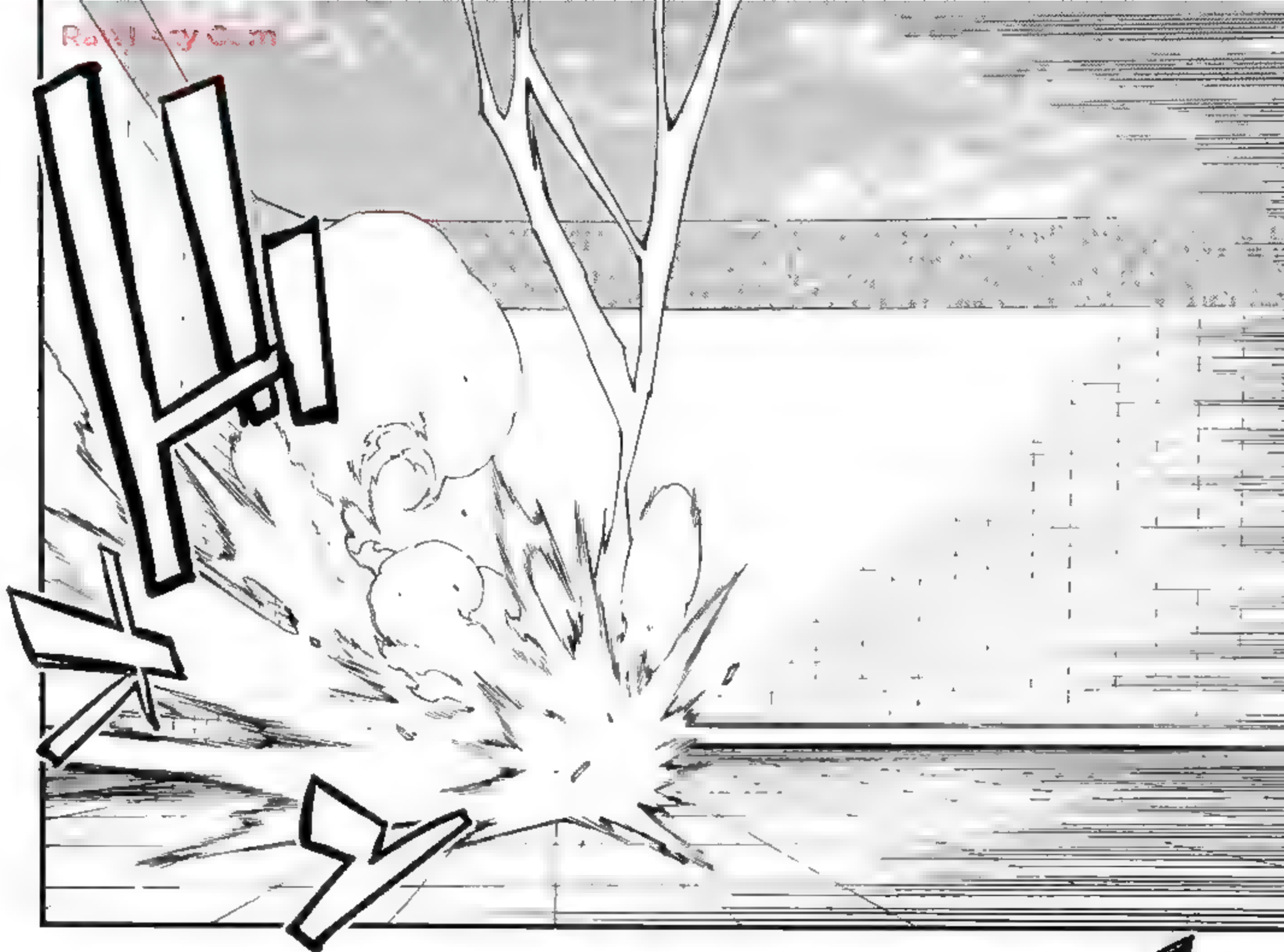
使い魔も
ムートも
まとめて
なぎ払う

剣術！
けん

瑠璃破鏡







なあんと
ゼイナの技が
龍を
押し返したー！



あれは
最強の使徒
バステイだー！



バステイ様――

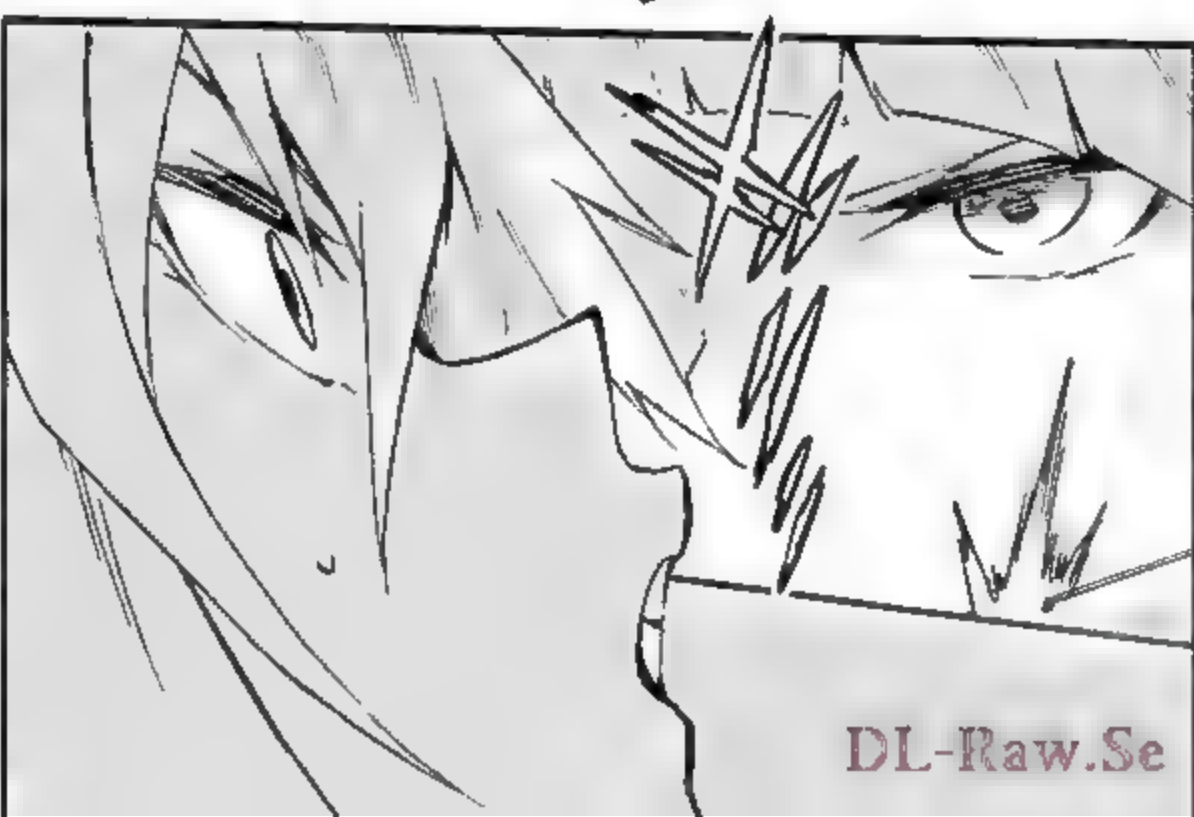
キヤ――

よく
止めましたわ
バステイ

他の使い魔が
技の威力を
減殺してくれた
お陰です

私に
あわせなさい

はい







そうだった
クウマは…





これを
見逃す私では
ありませんわ





第21話 誓い







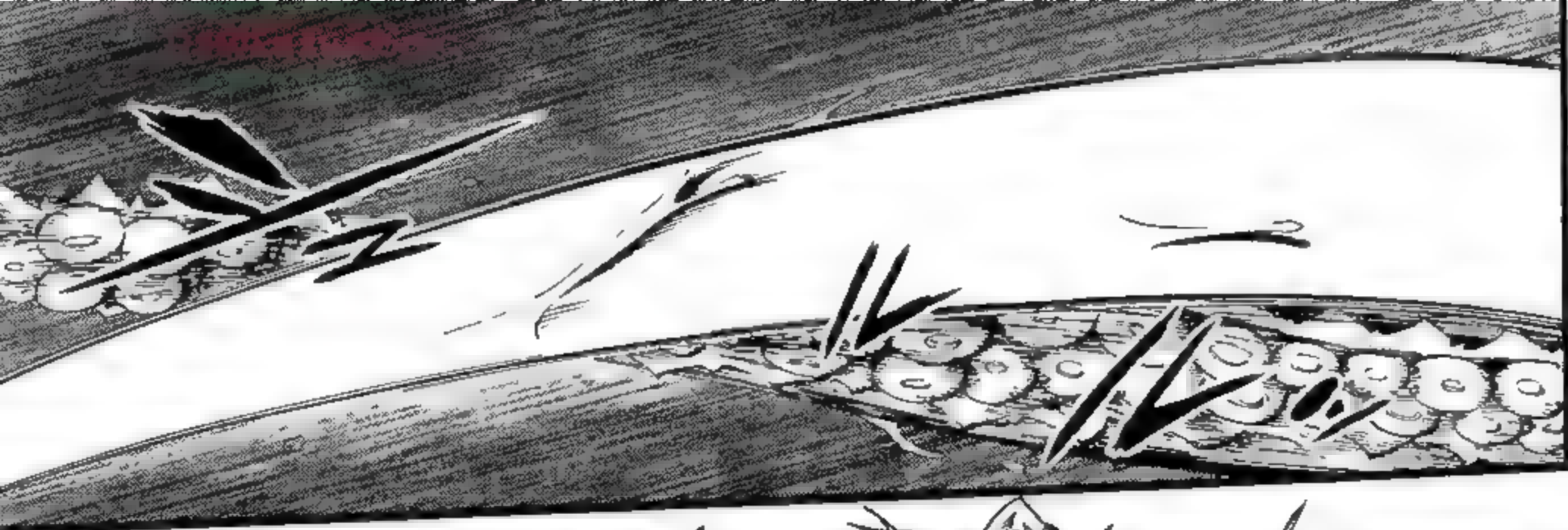
初めの
ダメージが
でかすぎる

速攻倒して
途中からでも
ゼイナの応援に
行くんだ

それは

強引すぎるだろ!!

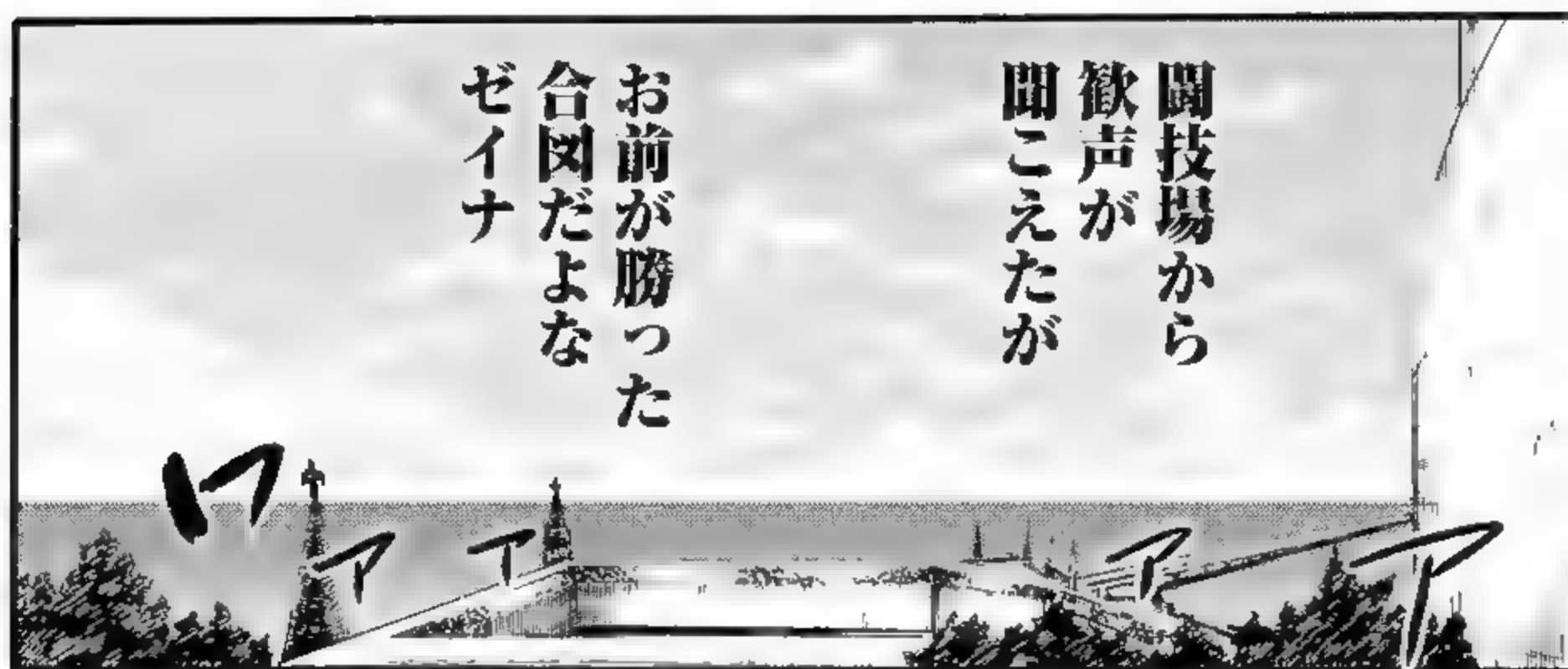
うぐっ...



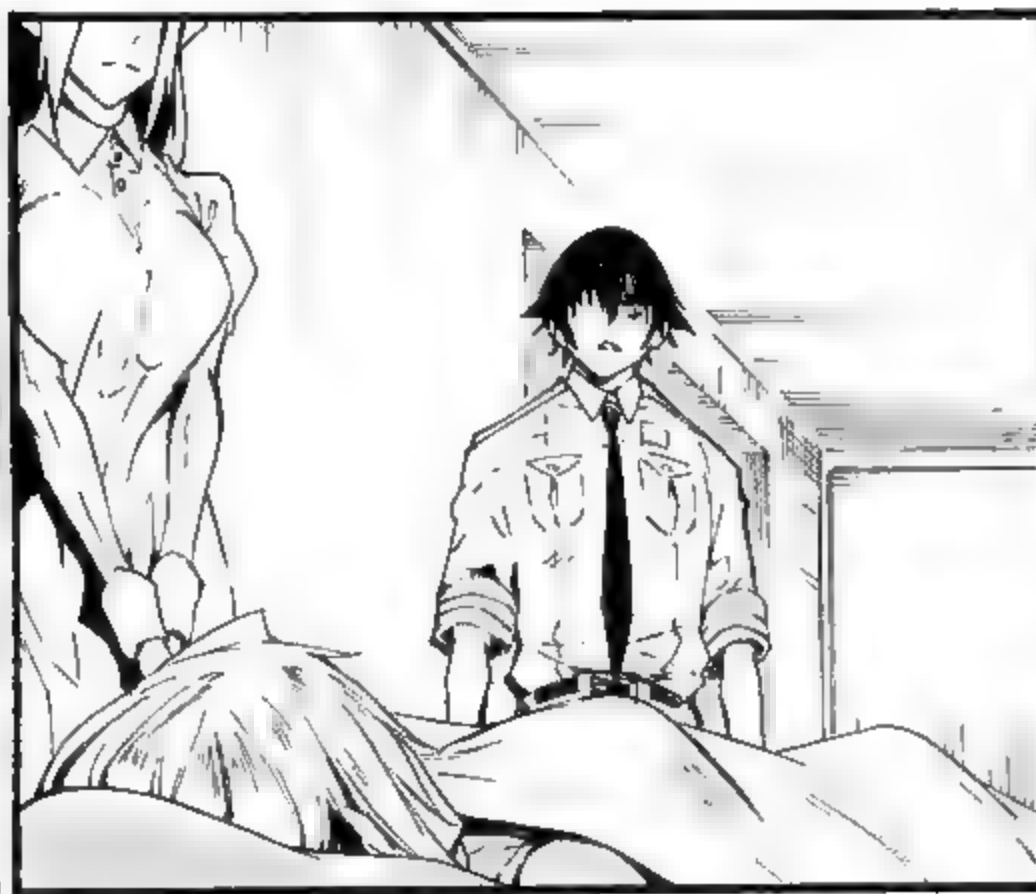


獄卒クラーケン 4









ゼイナは
戦闘で急所を
貫かれました

しかし
彼女の心臓は
遅しかった



この前の
リタンも
同じような
怪我を
しましたが
彼女に続き
奇跡的な
生還です

遅しい心臓...



命尽きて
なるものかと
動いていました



イカに多く
含まれている
タウリンには
強心作用がある

クラークンとも
なれば
その効果は
絶大だった



二人とも
疲労回復目的で
俺のイカエキスを
飲んでいた

あれの
影響か!?



衰弱ですね



今の
ゼイナは
どういう
状態
なんですか



ゼイナの命を
救って頂き
ありがとうございます
ございます!

それが
私達の
役割ですから



栄養を
つけてもらって
元に戻します



回復の為に
体力を
使い果たした
感じです





次は確実に
倒しなさい

追い払う
だけじゃ
駄目

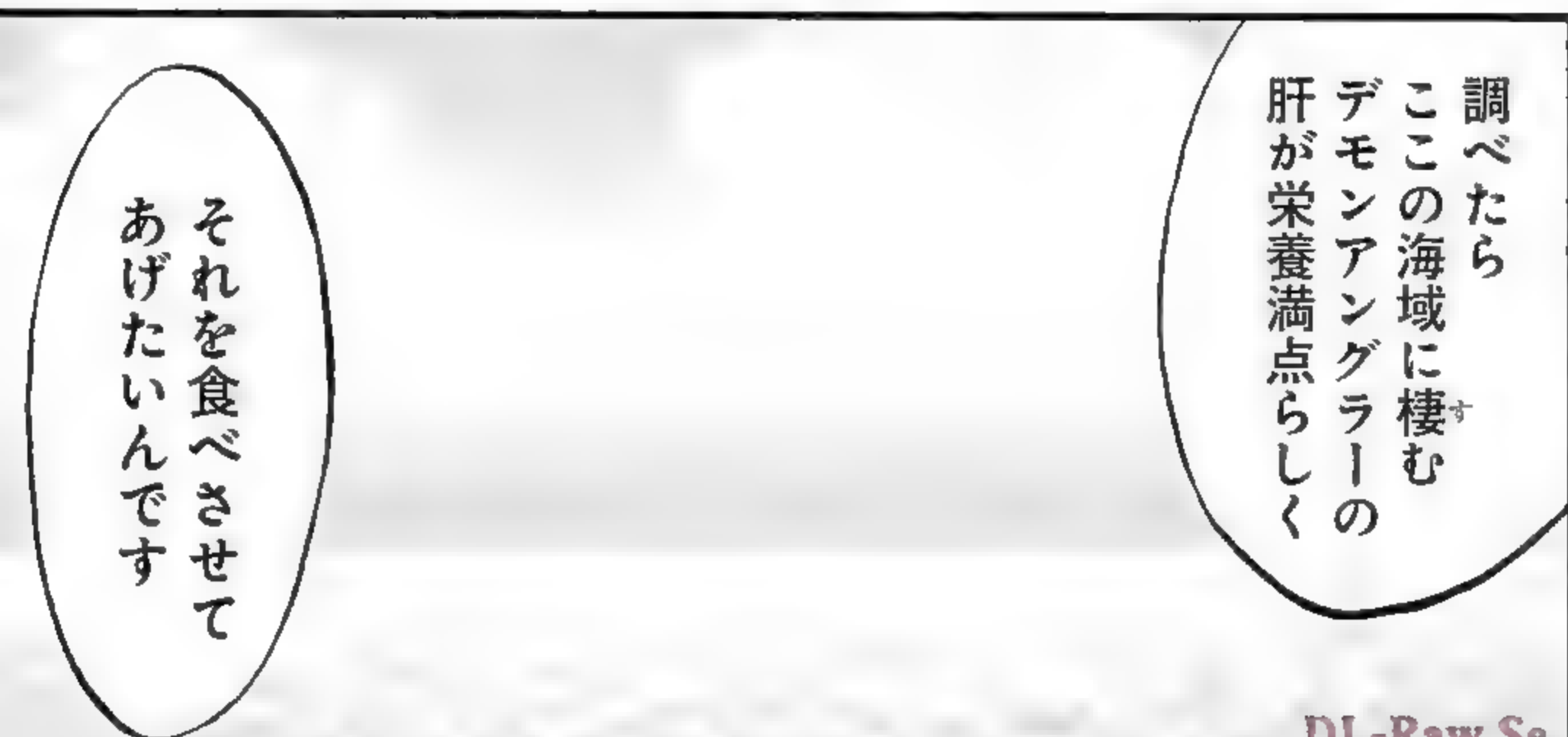


しかも
この状況で
私にお願いが
あるって？

ゼイナの警護は
三兄弟に任せて
いますが

一刻も早く
元通りにして
あげたい

俺のイカエキスも
与えてみましたが
栄養が足りない

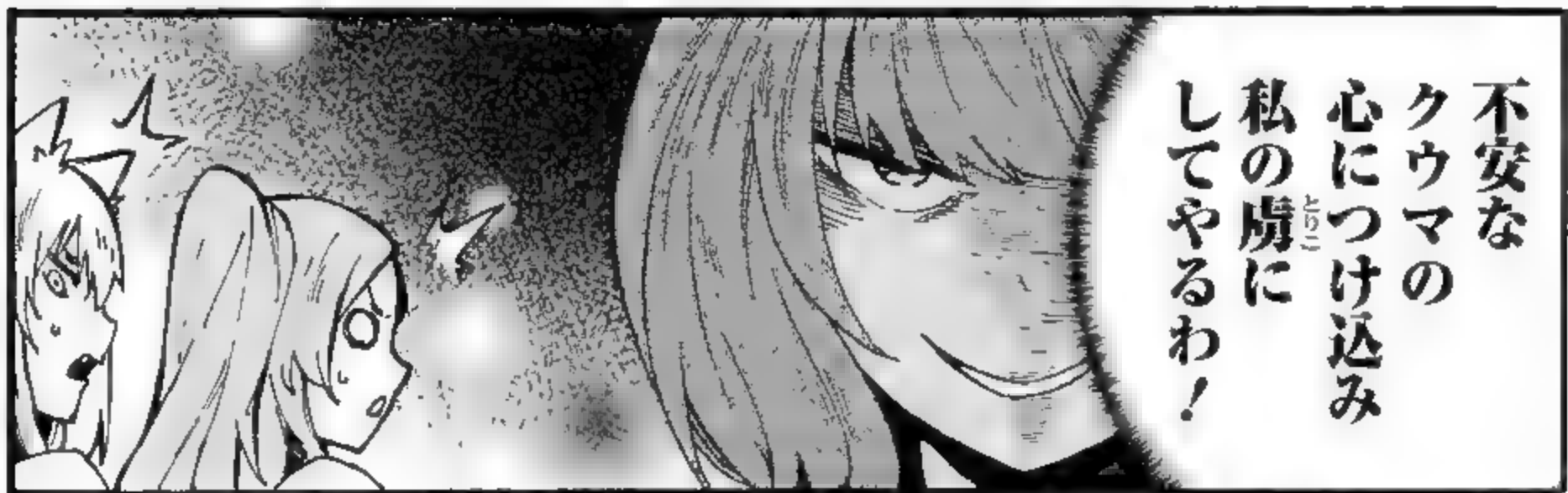


調べたら
ここの海域に棲む
デモンアングラーの
肝が栄養満点らしく

それを食べさせて
あげたいんです











私に
釘付けに
なりなさい







城の近くは
海獄城の
領海である

キーッ

キーッ

ちよつと
無理無理
ほんと無理！

デモンアングラーを
釣り上げるには
餌が必要なんだ

俺だと
警戒される

協力
感謝する！



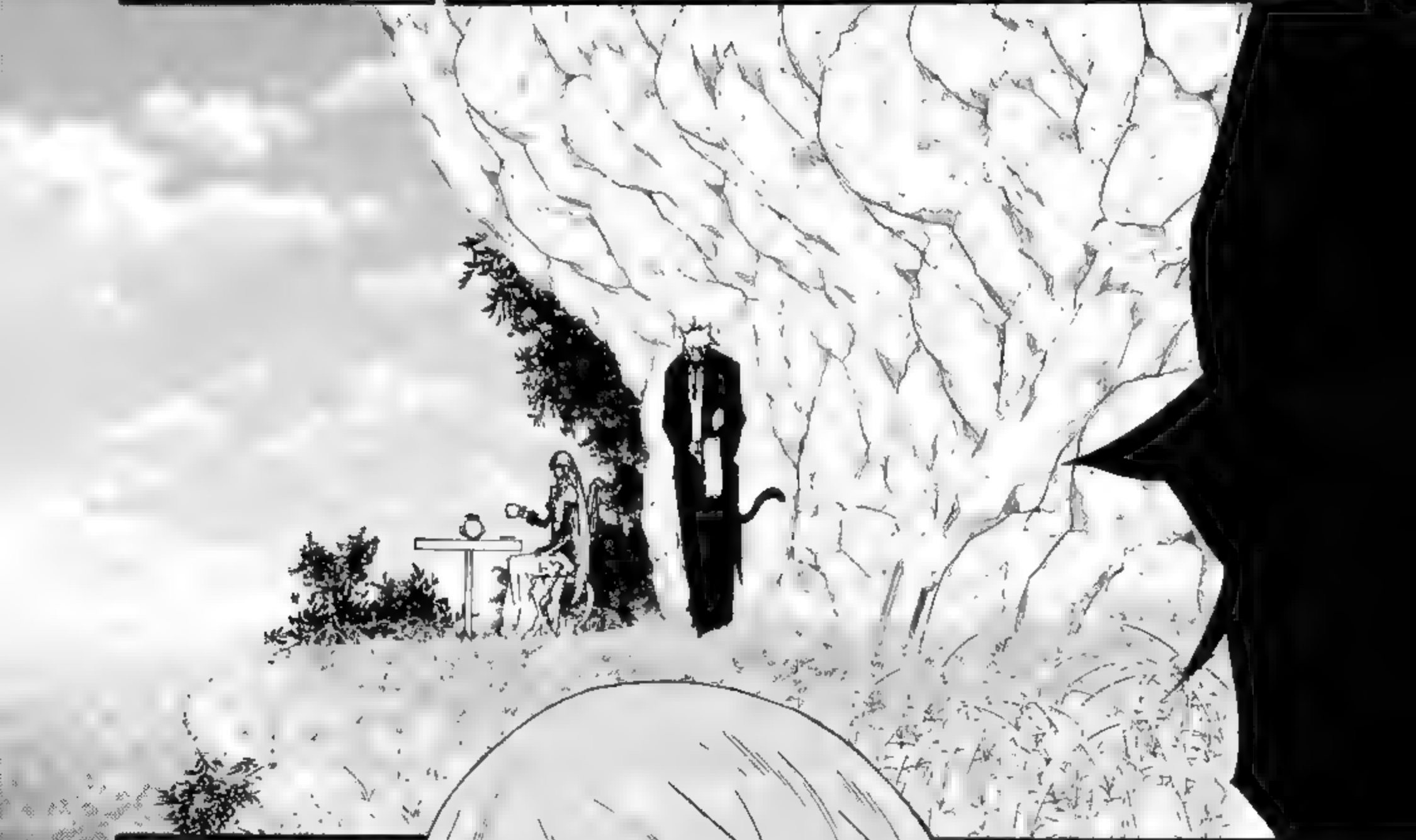
ひひ...



出た!!







待って
いましたわ

なんで
こんな場所に

ゼイナ回復の件
お手伝いします

海獄城の
領内であれば
行動は自由

それが
Sクラス

怪我させた
張本人が？

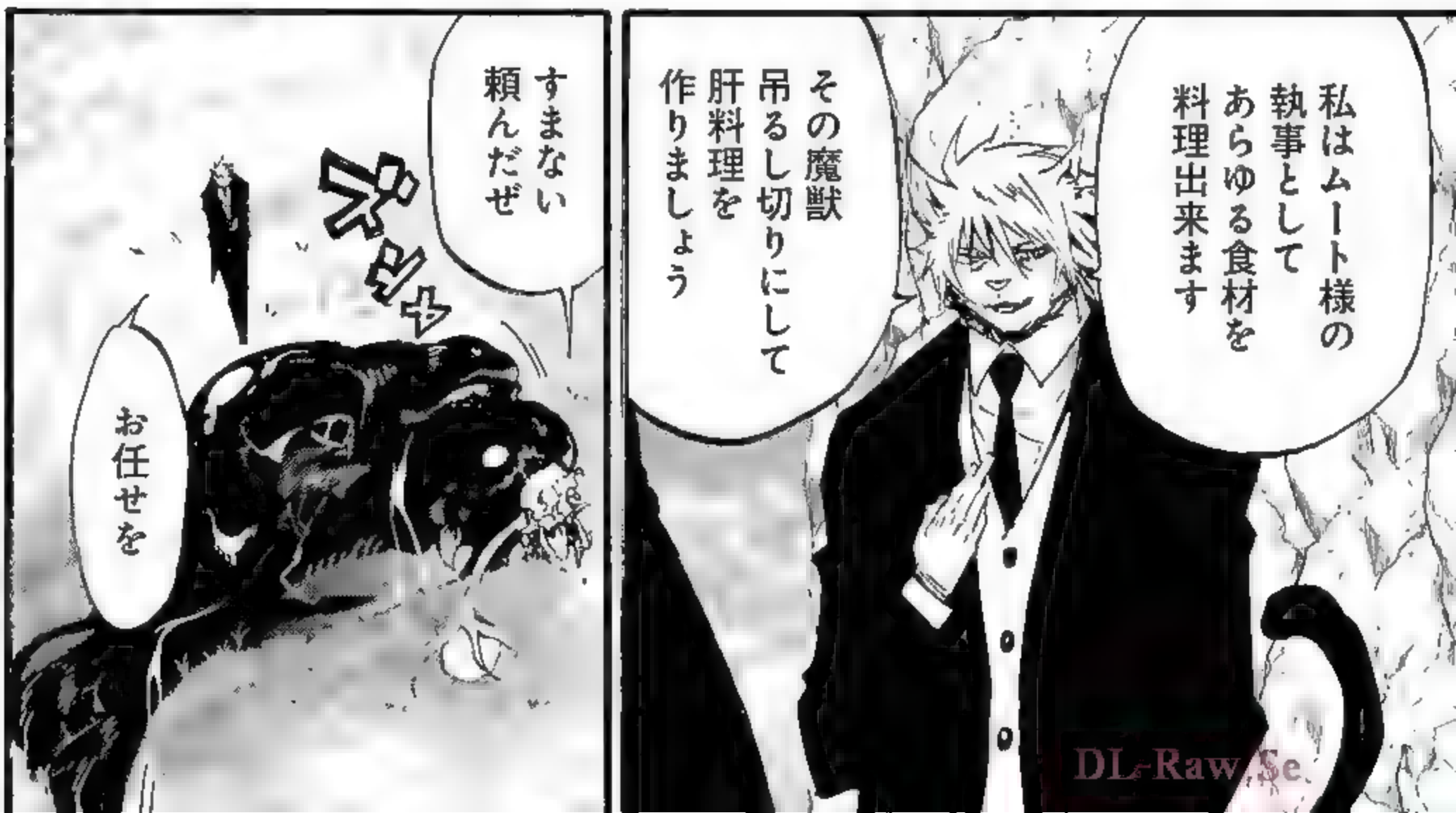
怪我は
全力勝負の
結果ですわ

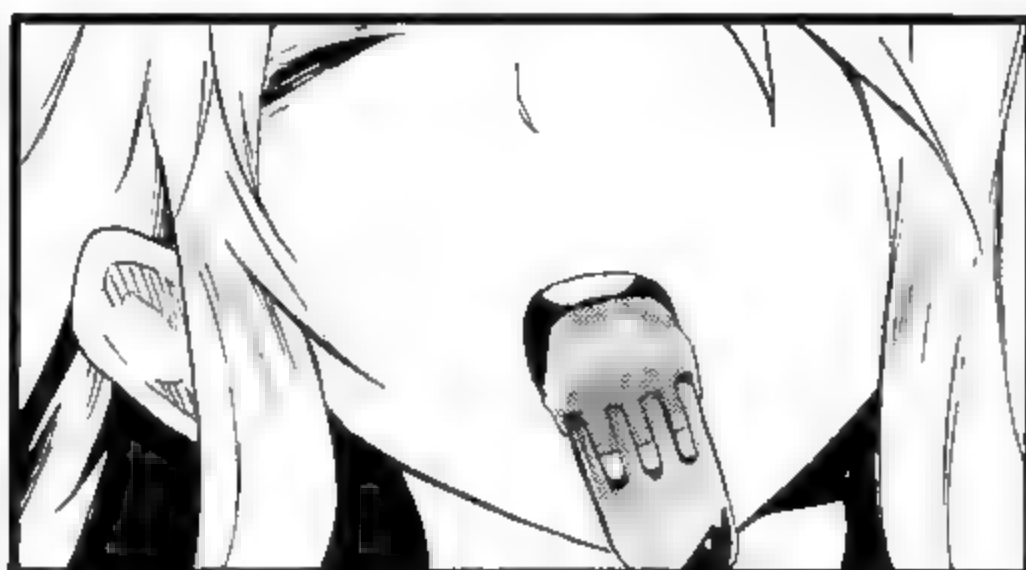
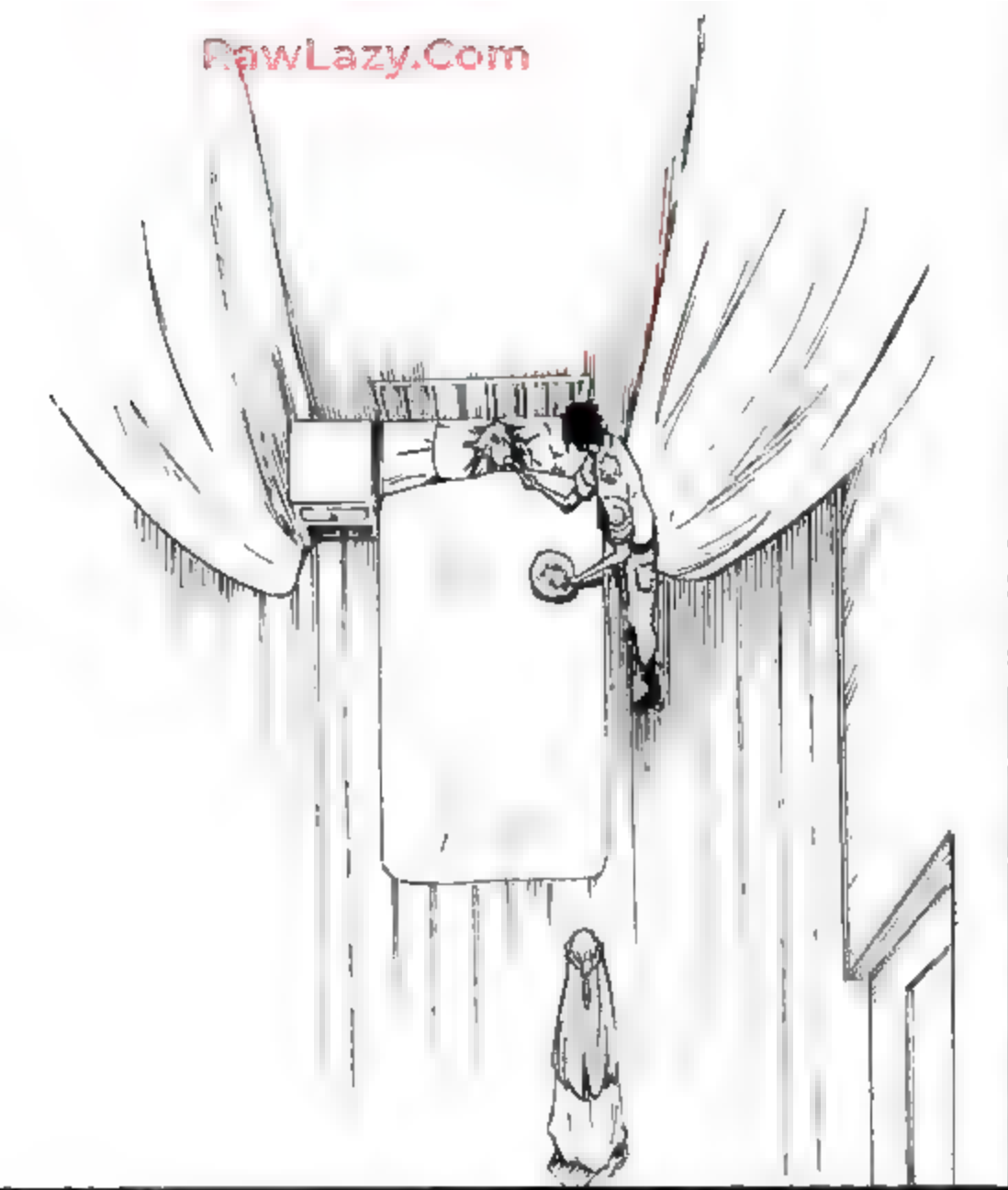
海獄城で
戦う者は
その覚悟が
ある筈

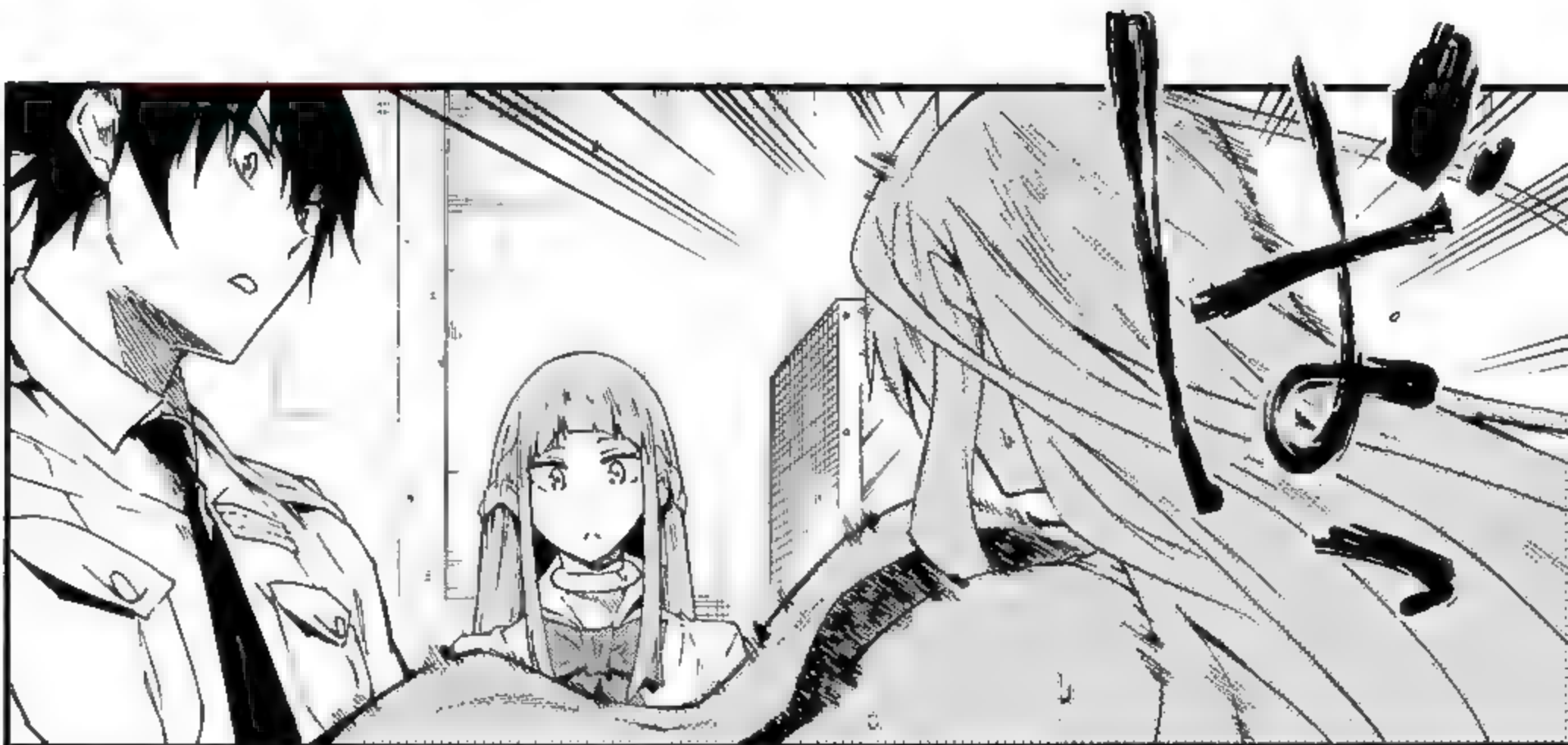
ただ
もう試合は
終わりました

命が
あつたのなら
助けて
あげたい

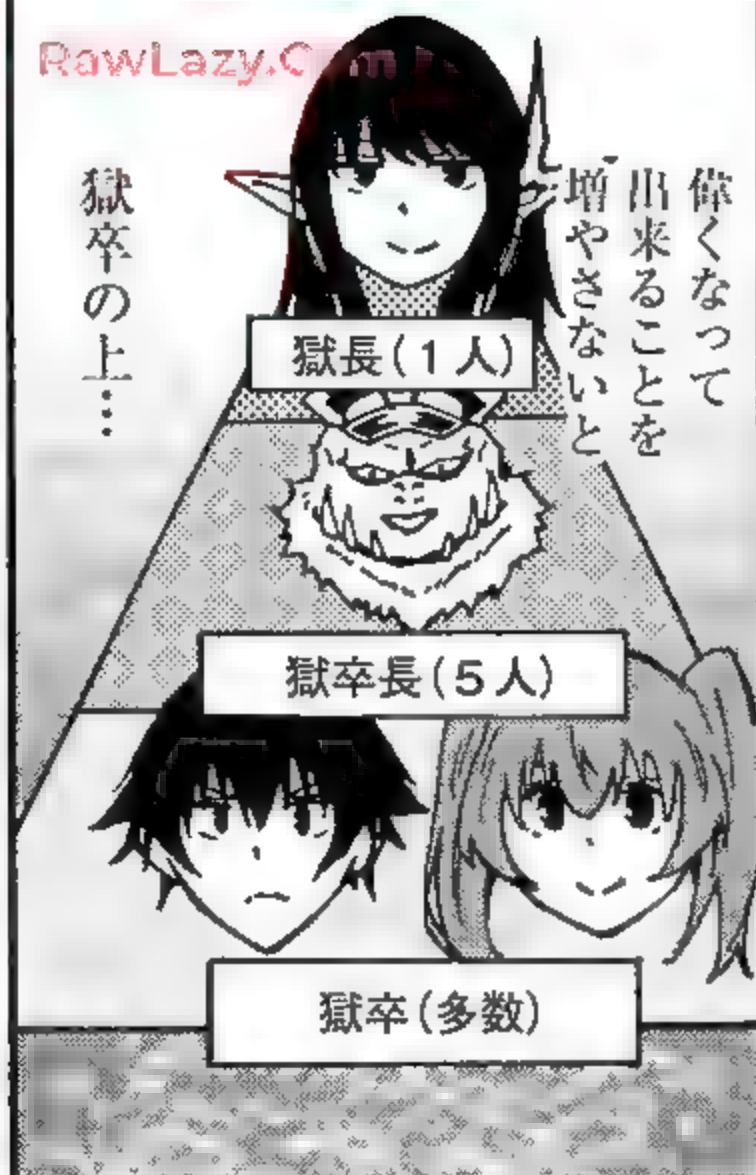
ゼイナは幼い時
妹分でしたから

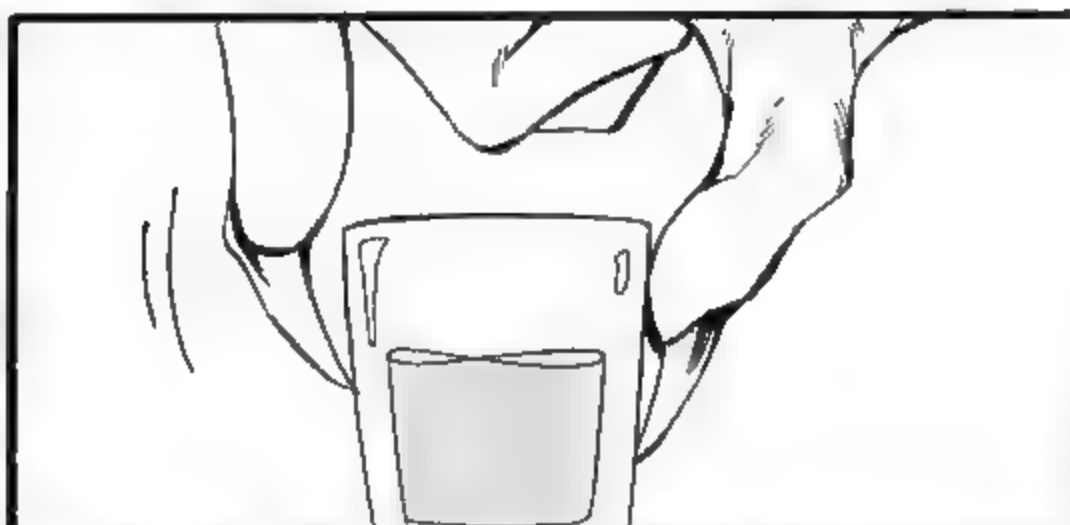
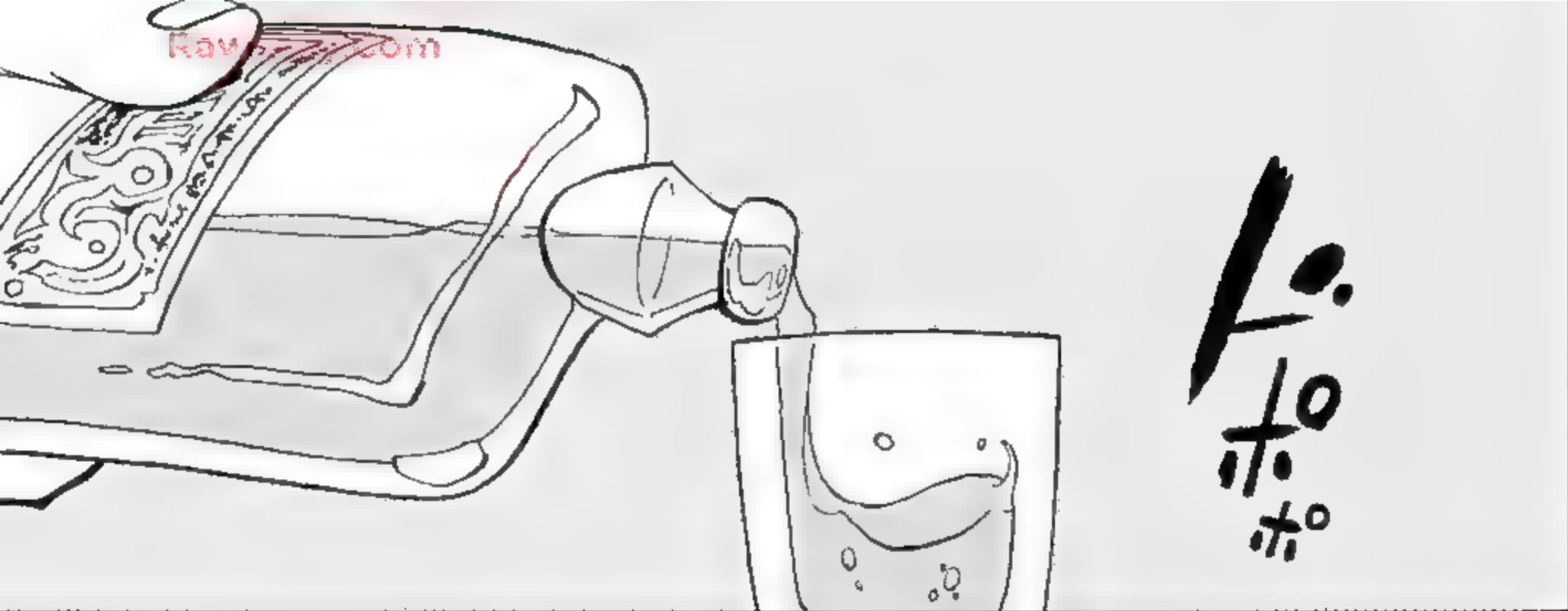


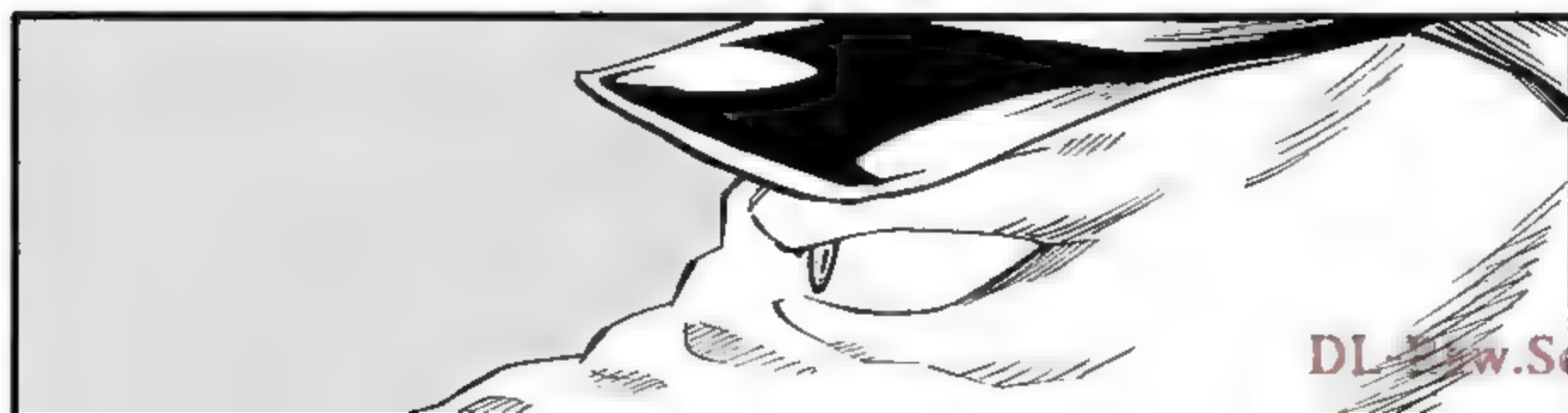














アイシス獄長を
虜にすればいい

海獄城は
思いのままだぞ

無理

絶対無理



お前に
獄卒長は
まだ早い



早いのは
分かるけど
事情があつて

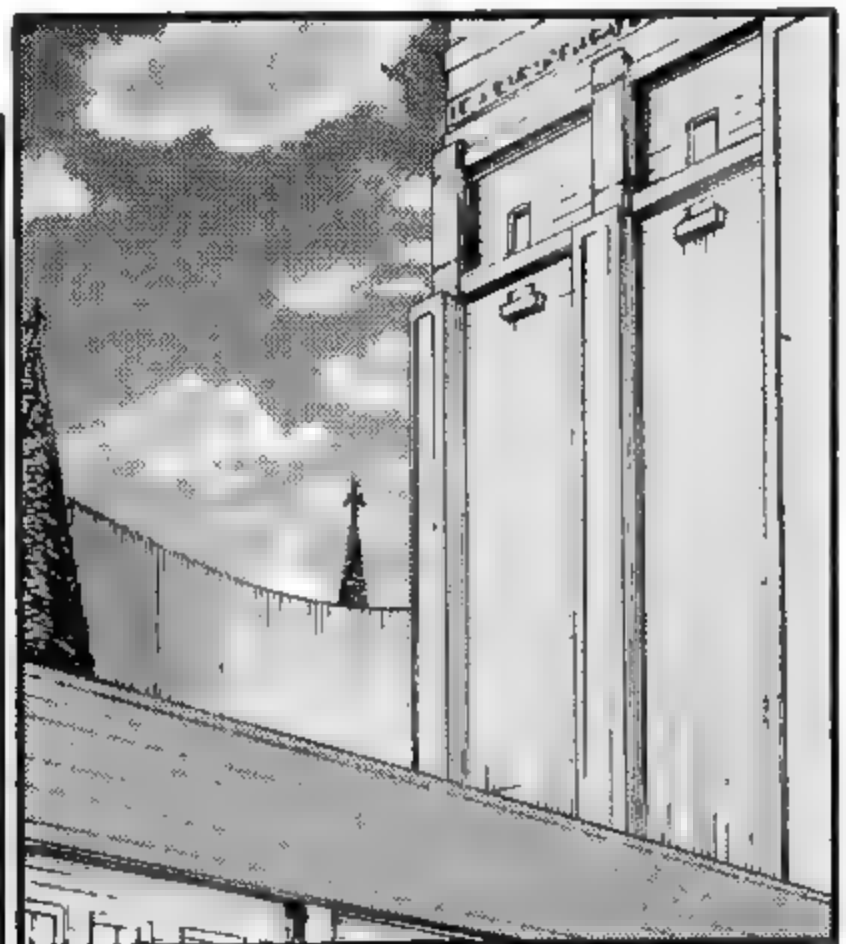
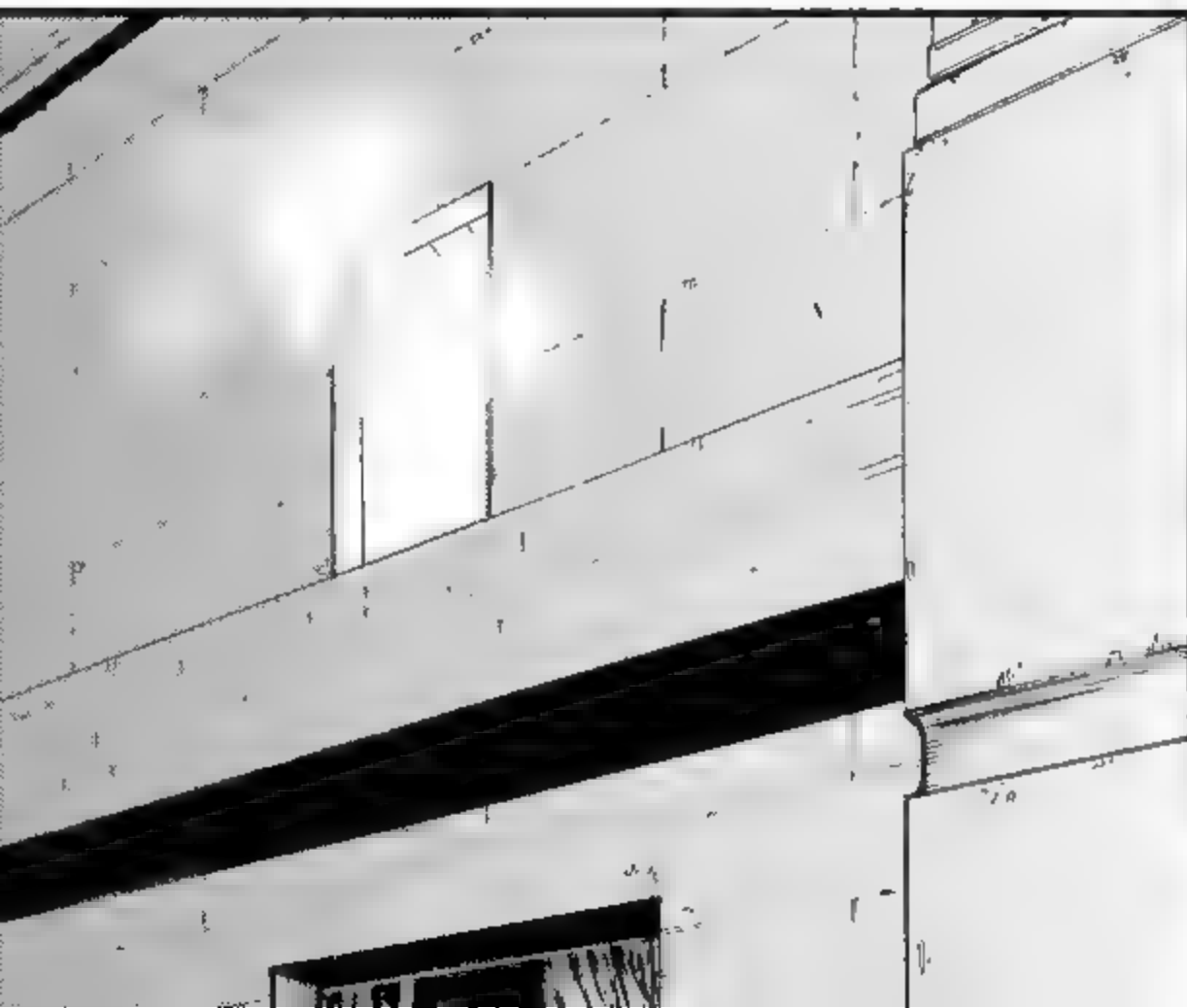


鳥の怪人を
倒せという
獄長の命令が
まだ未達成
だろう

出世を望むのは
やる事を
やってからだ



獄卒クラーケン 4







クウマが
あまりに
かつこ良くて
心惹かれて



我ながら
なんという
不覚：



結婚
しようと
決めて
しまった



その結果
クウマ不在に
動揺して
敗北――

剣聖の娘が
聞いて呆れる



ところで
ゼイナ



もしかして
獄卒である
クラーケンの
加護ですの？



なるほど
なるほど

とても興味が
出てきましたわ

クウマのことを
考えるのは
海獄城を出て
父の仇を
とってからだ

スワ

スワ

スワ

これからの私は
修羅となる！

ゴッゴッ



クウマ
私を気遣って
くれて...



温泉は
気持ちよかったか？



これでは
駄目だ！

駄目だ
駄目だ



おう

鍛錬してくる！
放っておいて
大丈夫だ



剣聖！

剣聖！！



修羅の自分に
切り替わって
見せるぞ！！

まずは
次の試合！
絶対に勝つ！



ゼイナ以外の
囚人も
ちゃんと
見ておかないと



お前なら
また
勝てるさ



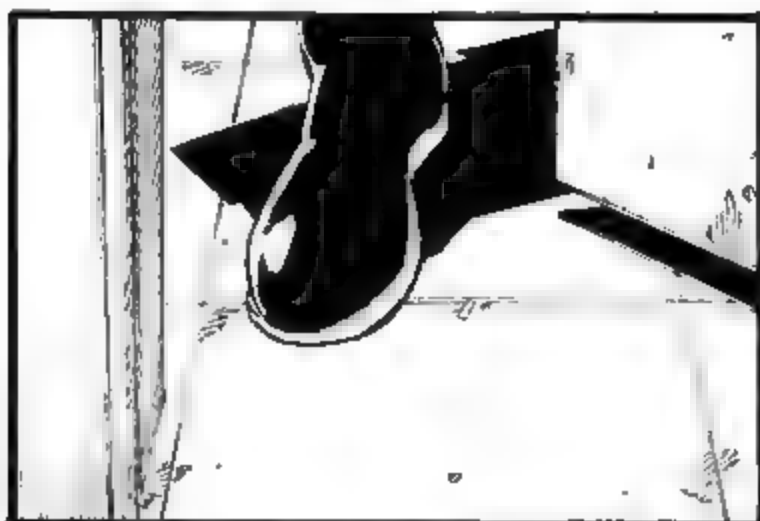
獄卒クラーケン 4



ゼイナのこと
間を置いてた
また
我が強くなってる

この二人
前は俺の言うことを
聞いてくれるように
なったのに





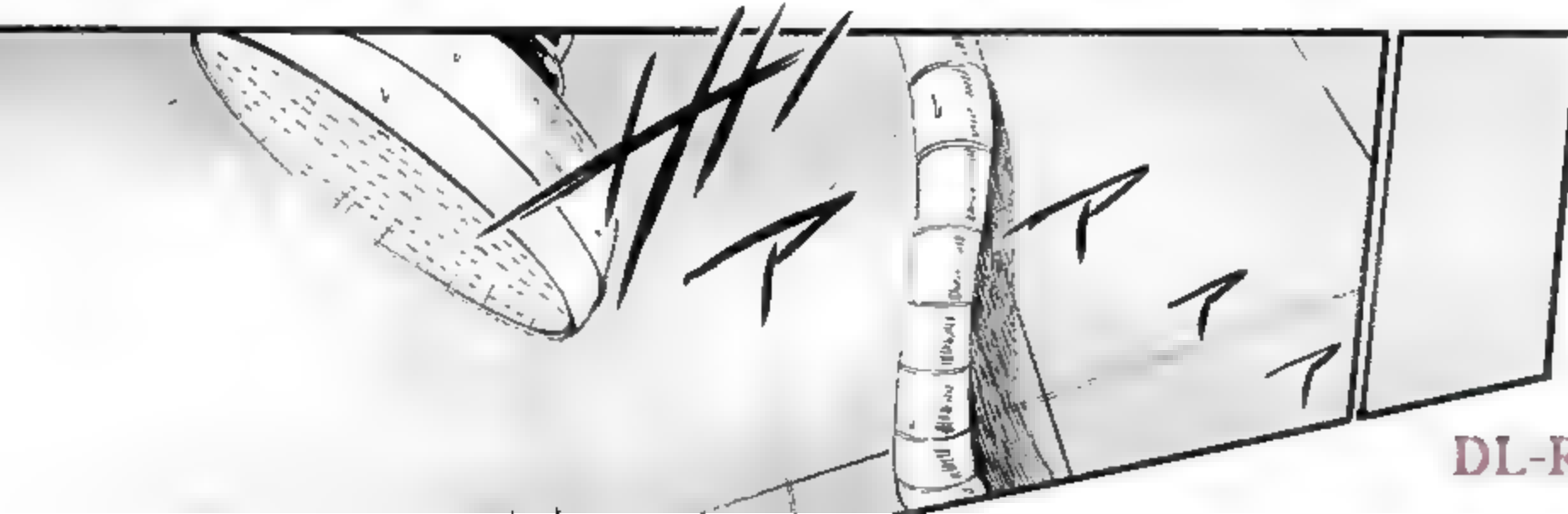


目しみる？

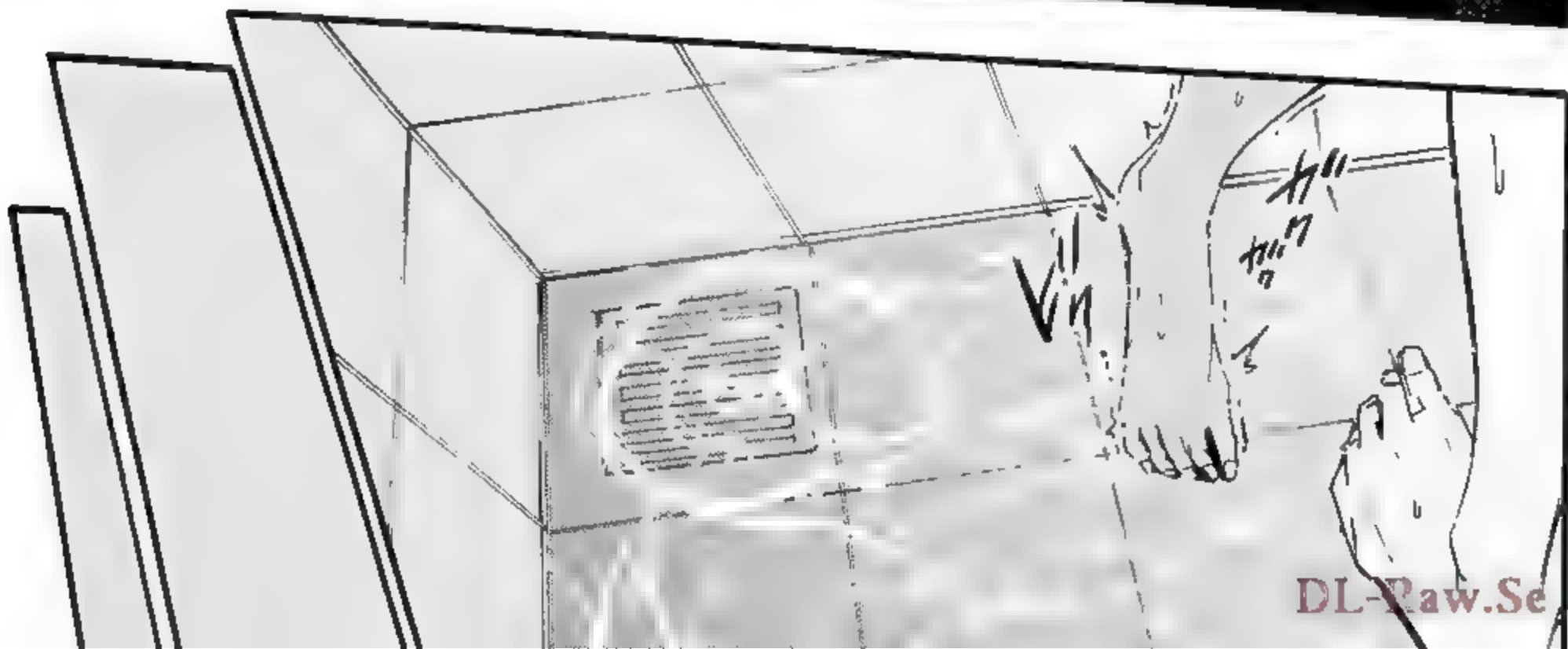
大丈夫

これから
常日頃から
ポリナ様に
味方しなさい

まずい
ぐいぐいと
リードされてる









まずは
イカエキスで
怒りを静めろ

復習

イカには
神経を休める
働きのある
アセチルコリンが
含まれている

またイカを
キめんのか

というか
お前は定期的に
摂取しないと

怒りっぽいわ



—お前が
どうしてもって
言うなら
別にいいぜ



俺は
ワイルドに
行くと
決めたんだ

ドク!

どうしても
襲っちゃい
そうだ

仕方ねえな...









獄卒クラーケン 4







かいていちようばっほう
海底懲罰房へ
おもむ
赴くべし!

海底懲罰房

服役中の女囚が
規則に違反した場合
送り込まれる
海の底である

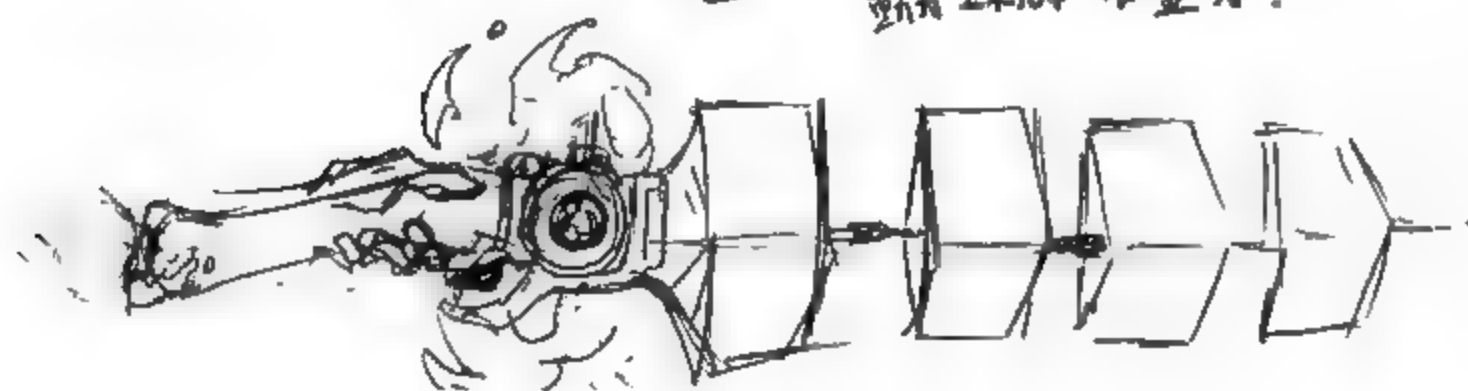
ムート

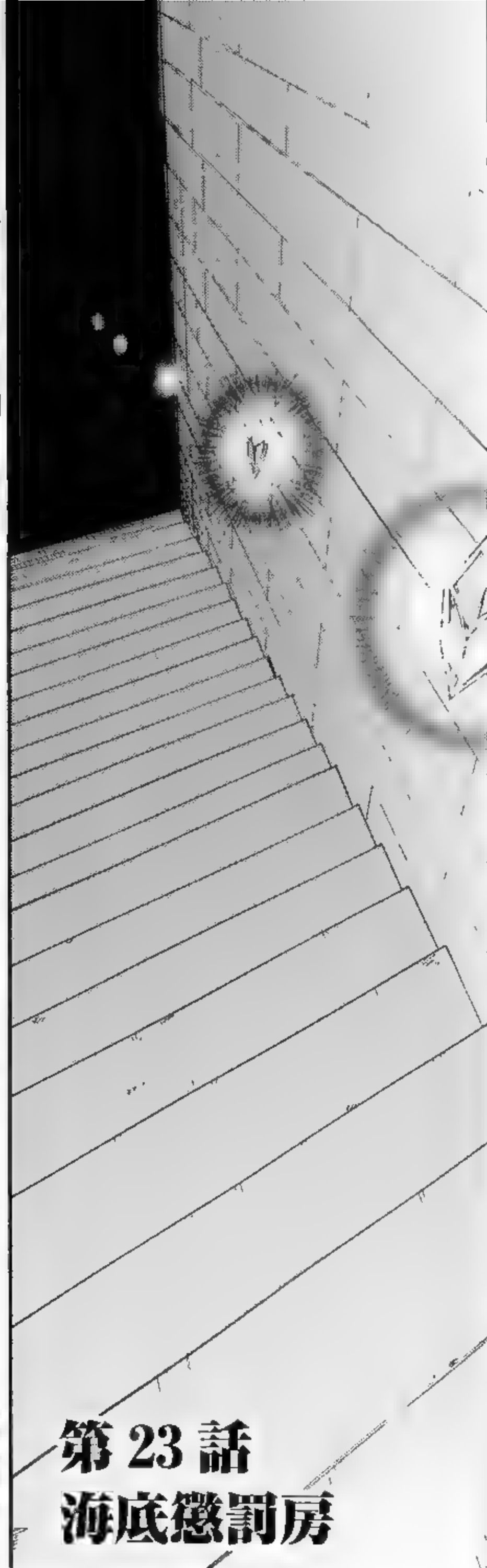
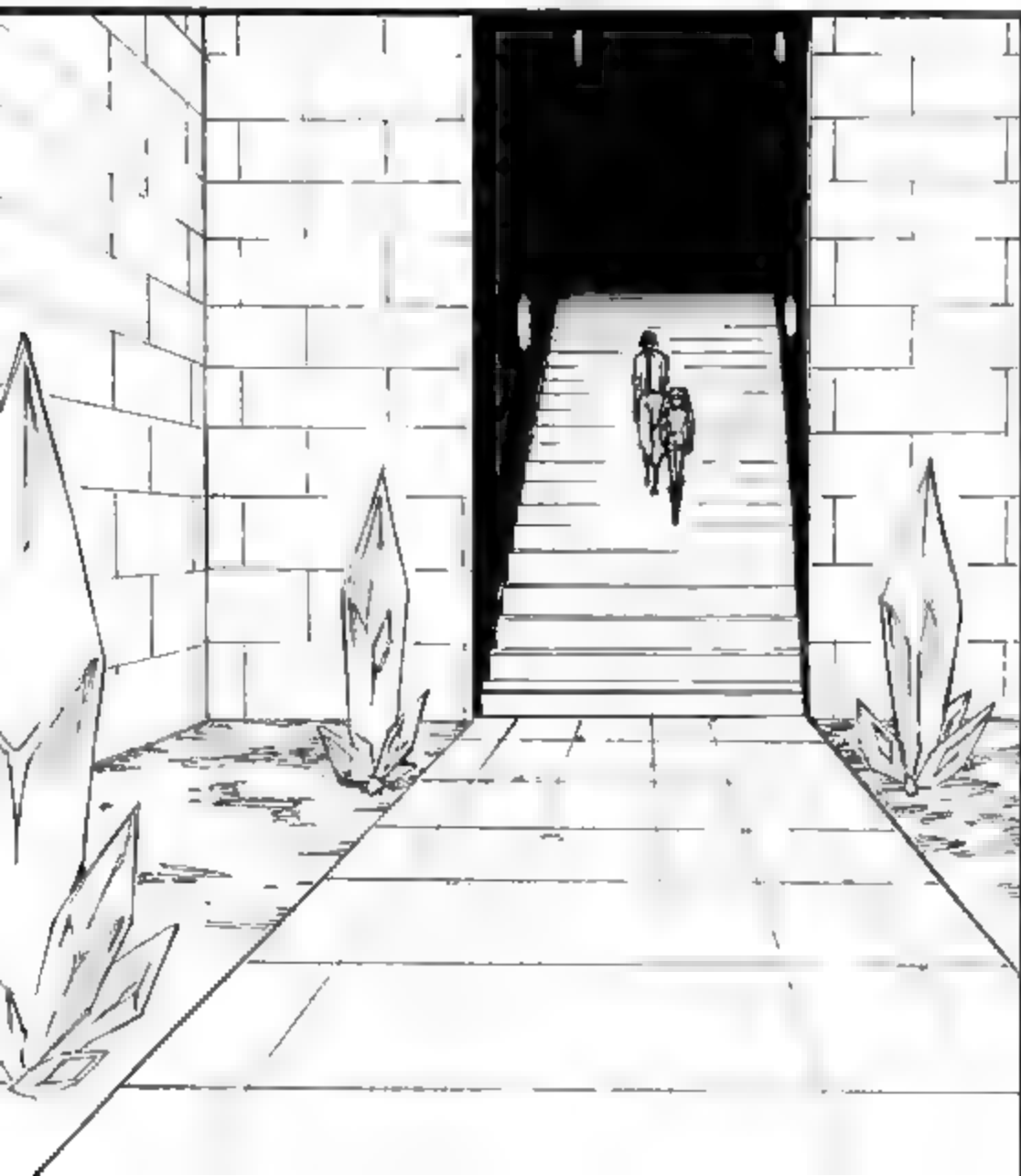
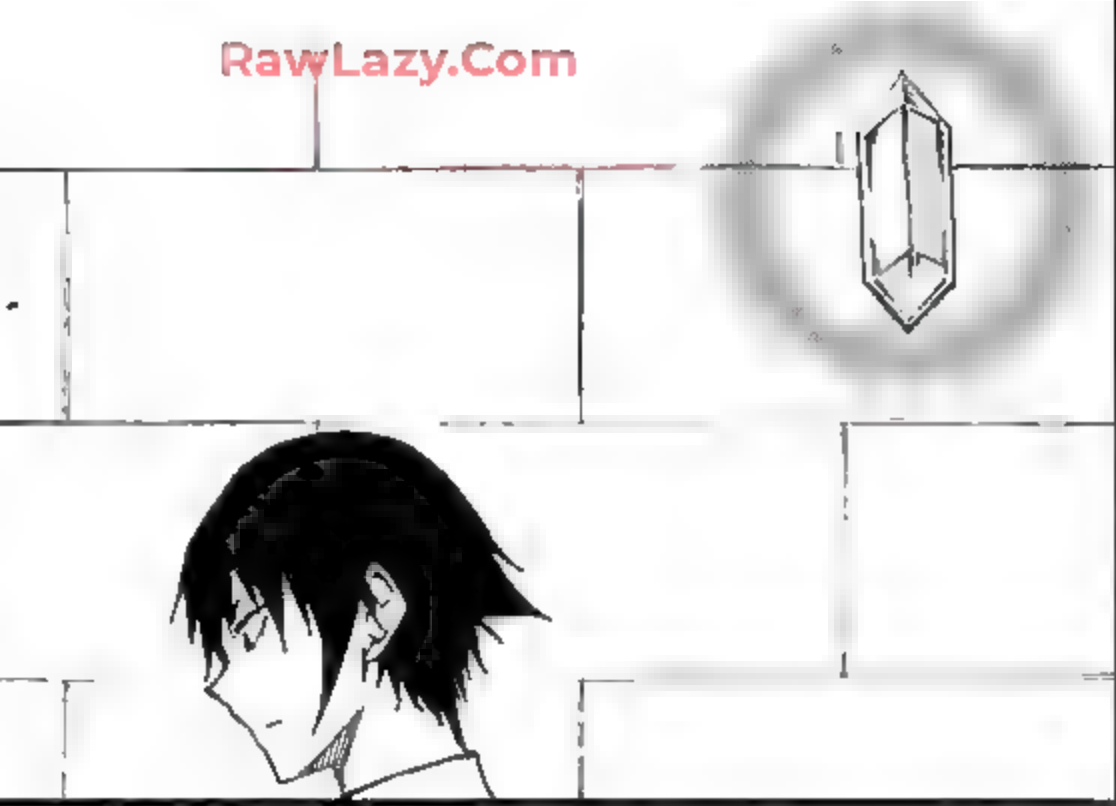


執事 バスティ



銃剣の株を握る
トリガーを伸縮させる。
動力エネルギーは電力？





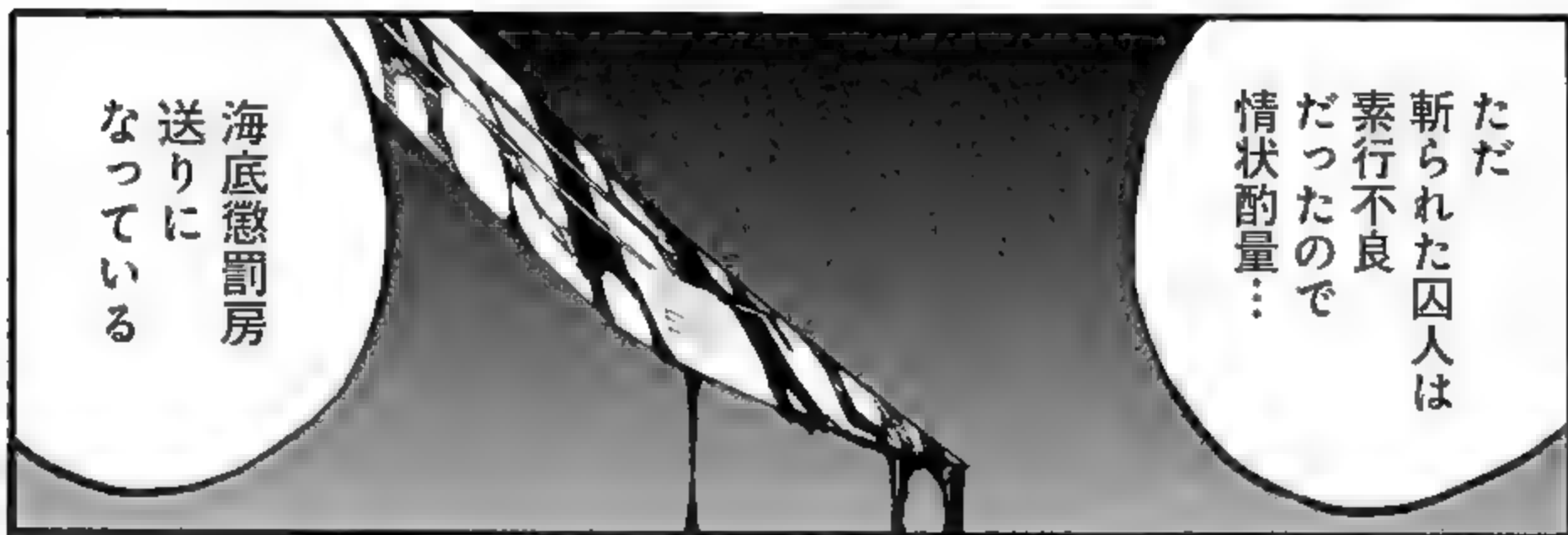
第 23 話 海底懲罰房

海底懲罰房の
入り口です



獄卒クラーケン 4





それじゃ
頑張ってください！

た
た
た
た

う
お
い
！

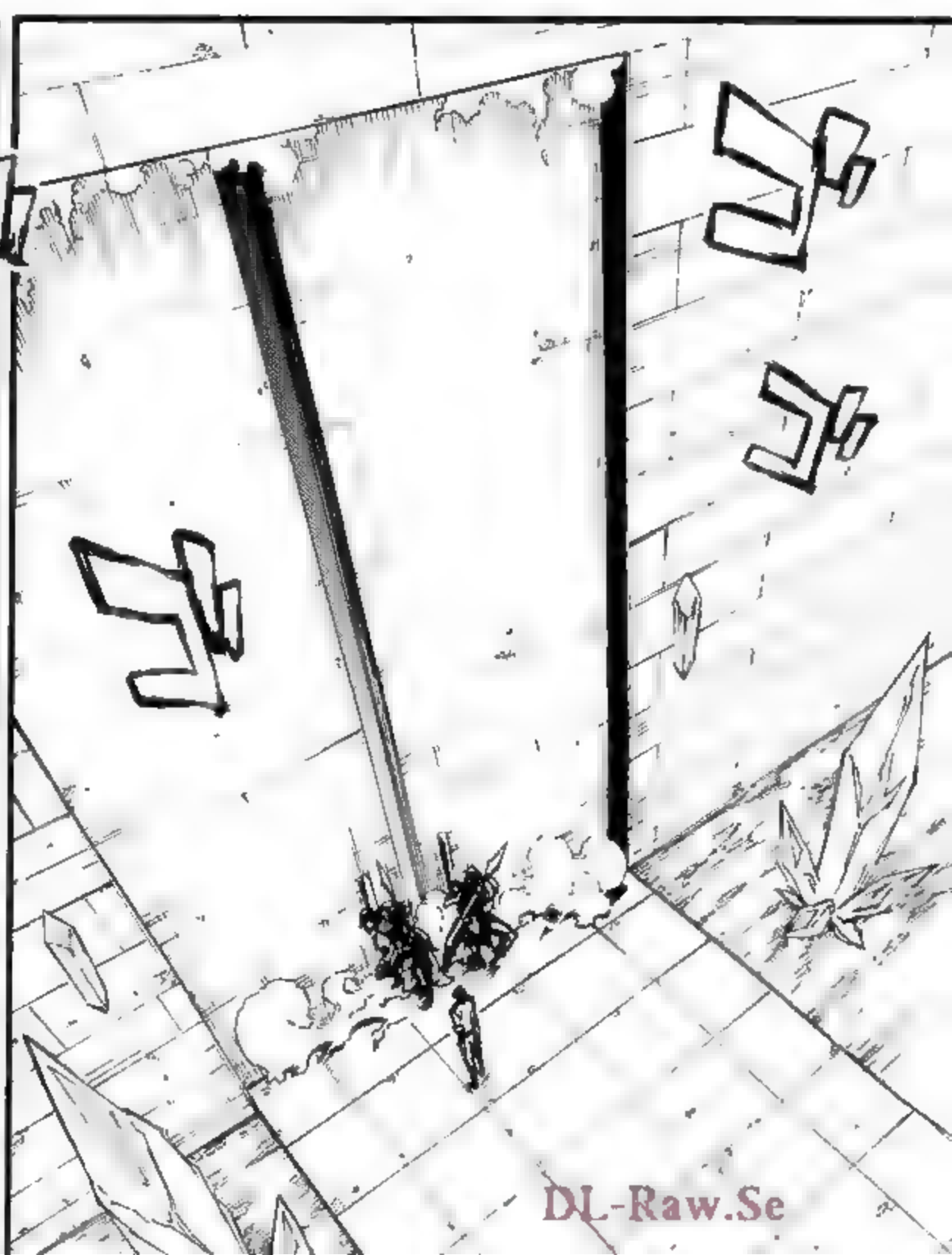
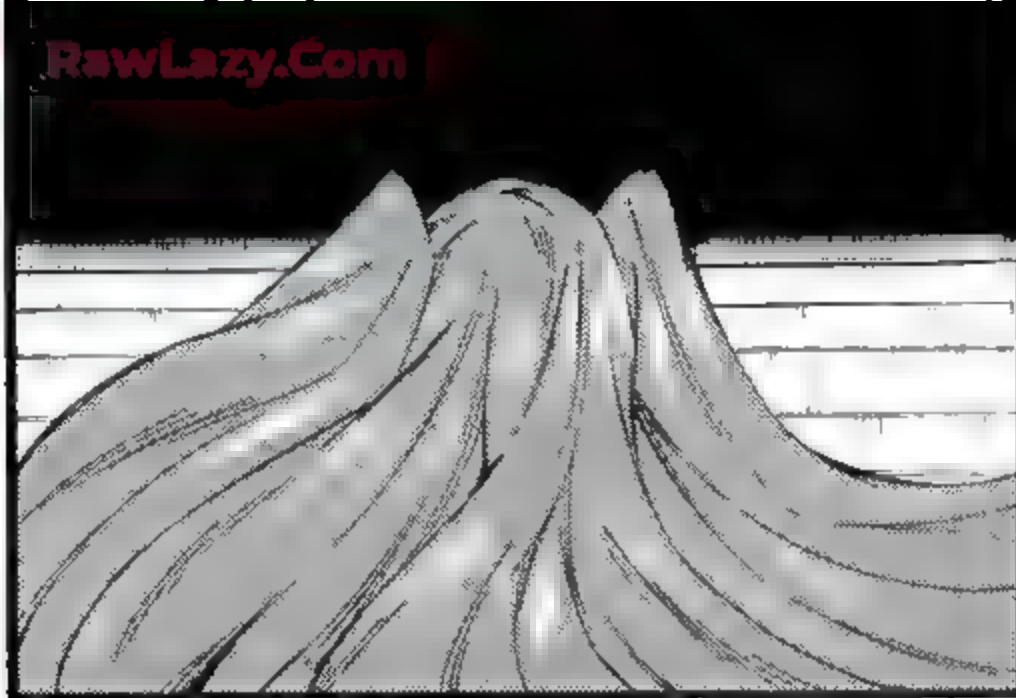
九獄前任の
お前も
同行して
くれよ！

ハ
ハ
ハ
ハ
ハ
ハ

かつ…海底には
ガミイもいるから
絶対嫌です

あ…

そーいやパンヤ…
ガミイ
囚人にペット扱い
されてたんだっけ



新人獄卒だな

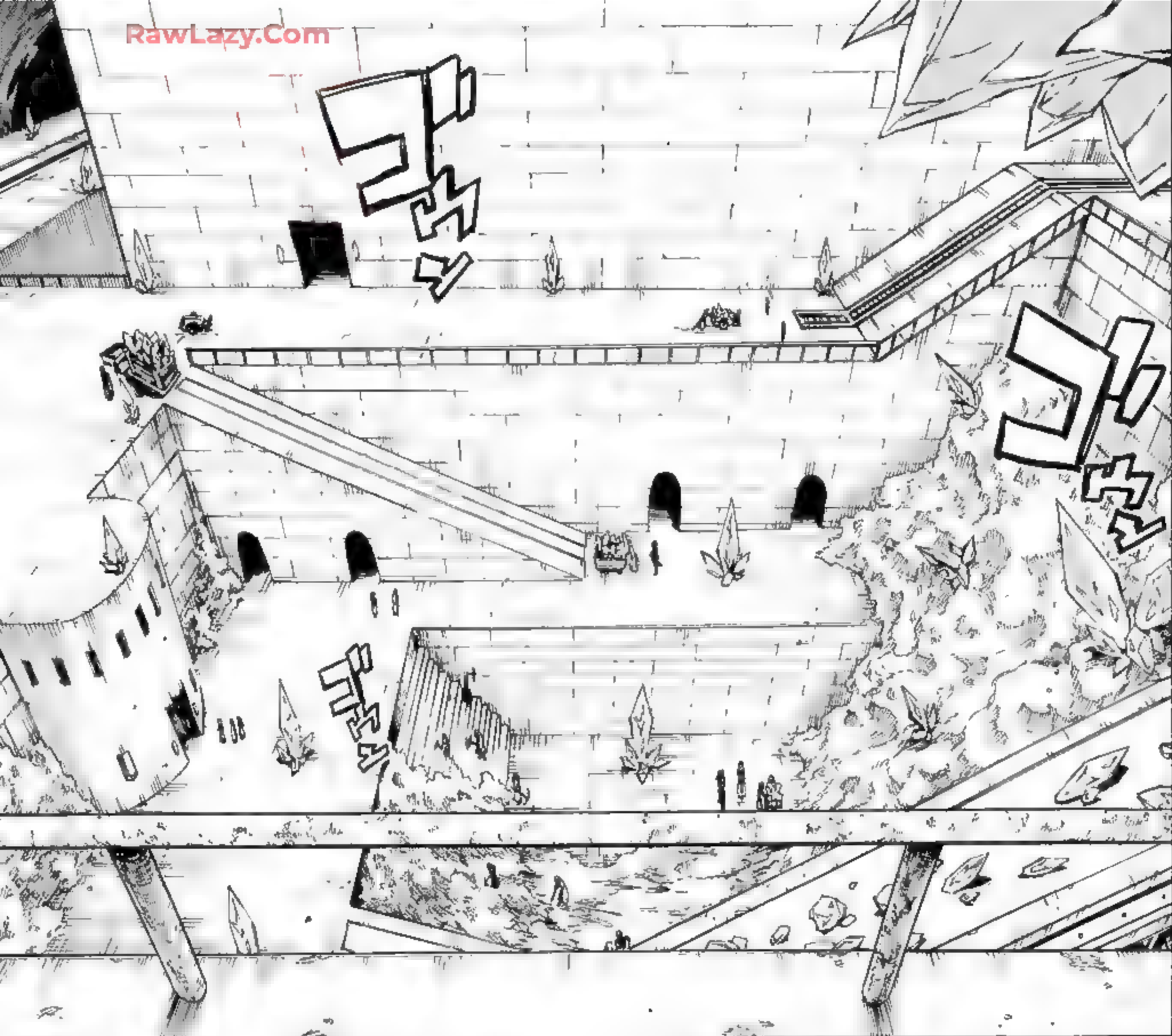
アイシス様から
話は聞いている

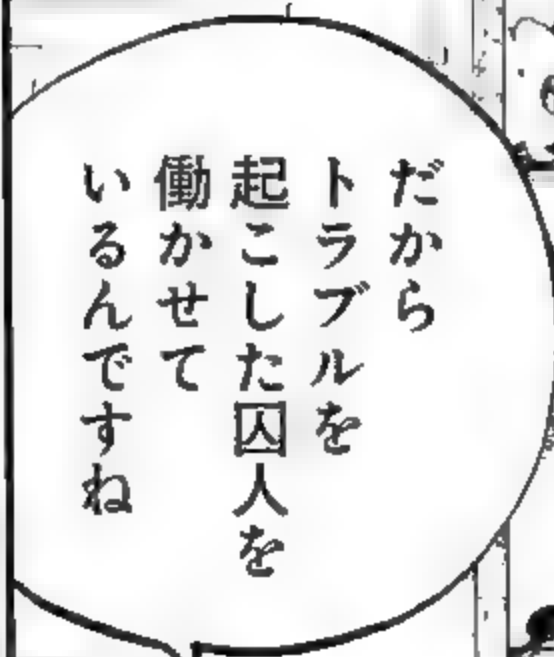
私はルワイダ

海底懲罰房を
取り仕切る
獄卒長だ





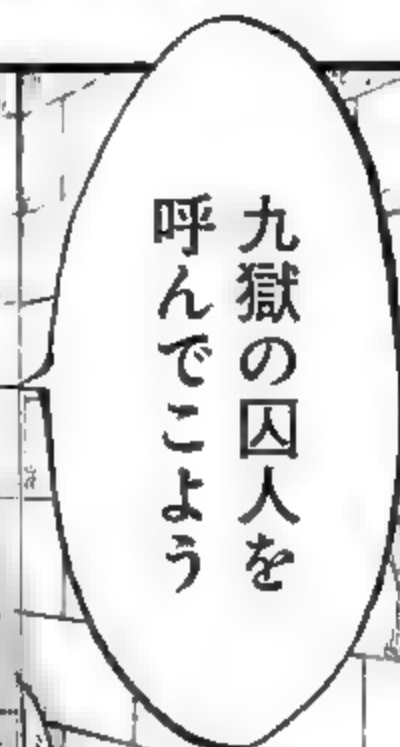




だから
トラブルを
起こした囚人を
働かせて
いるんですね



面会室で
会うといい



九獄の囚人を
呼んでこよう

クウマ面会
一人目

モモネ

担当の
獄卒さんが
変更になっ
たんですね

モモネ

殺人罪
(懲役十五年)

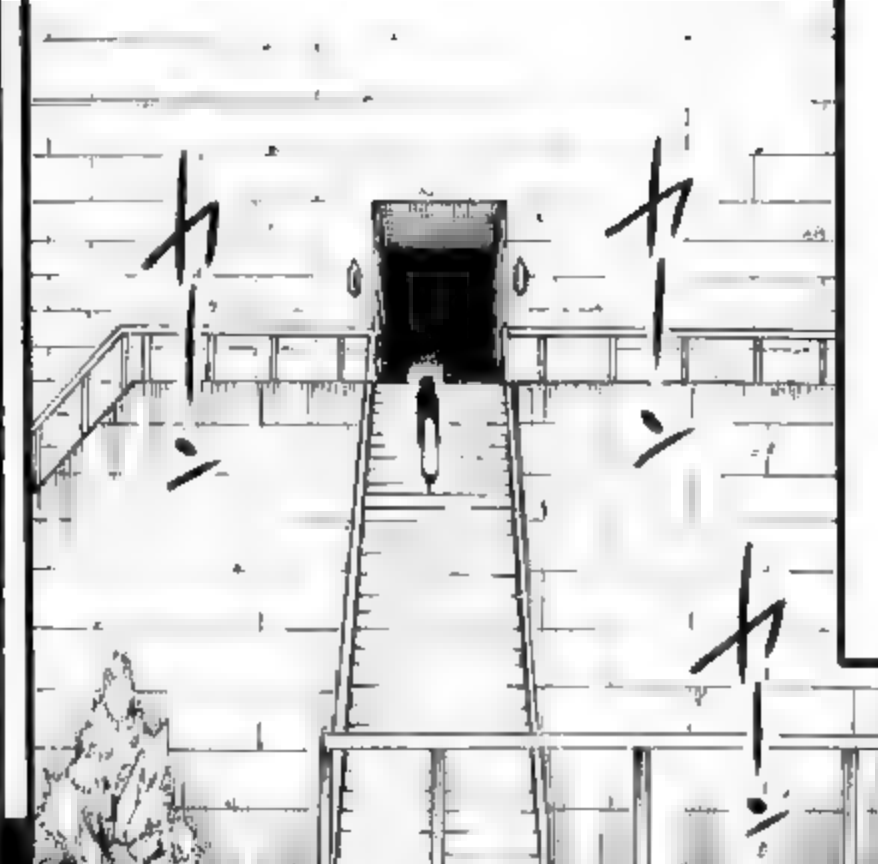


獄卒クラーケン 4





よお
モモネ



私はずっと
海底にいますって
ちゃんと
言ってきたか？



はいい…



それで
いいんだ

は
はい

私達
ずっと
友達だよなあ

クウマ面会
二人目

ガミイ

元気
してるか

最悪だ

戦い禁止で
メシは不味い
美容室もない

処刑されないだけ
マシに思えよ

あー
分かってるよ

モモネのやつ
まだ
海底懲罰房に
いたいとか
言ってきたろ？



やっぱりな

普通
あの経歴なら
舐められない
もんだが

何か
知ってるのか？

耳は
良いんだ

事情通さ

獄卒クラークン 4



地上で
気分転換
したいんだ

連れてって
くれ！

先に
情報を話せ
それ次第だ

ちよつと
長い話に
なる

面会時間
じゃ
足りないね

……
仕方ねえな

はあ……

①面倒を起こすな

②パンヤに絡むな

③情報は全部話す

この三つ
守れるか

①と③は
当然だとして

②は
誰だそれ？

お前が
ペットにしてた
獄卒だよ

お前に怯えてる

だから
話しかけたりするな



裏切ったら
俺に殺されるんだ

そりゃ
さすがに
信じるぜガミイ!

あ

ああ

こいつ
初めて
会った時と
全然違うな

ぞわぞわ...



眩しいだけだと
思ってた
太陽がこんなに
ありがたいとは



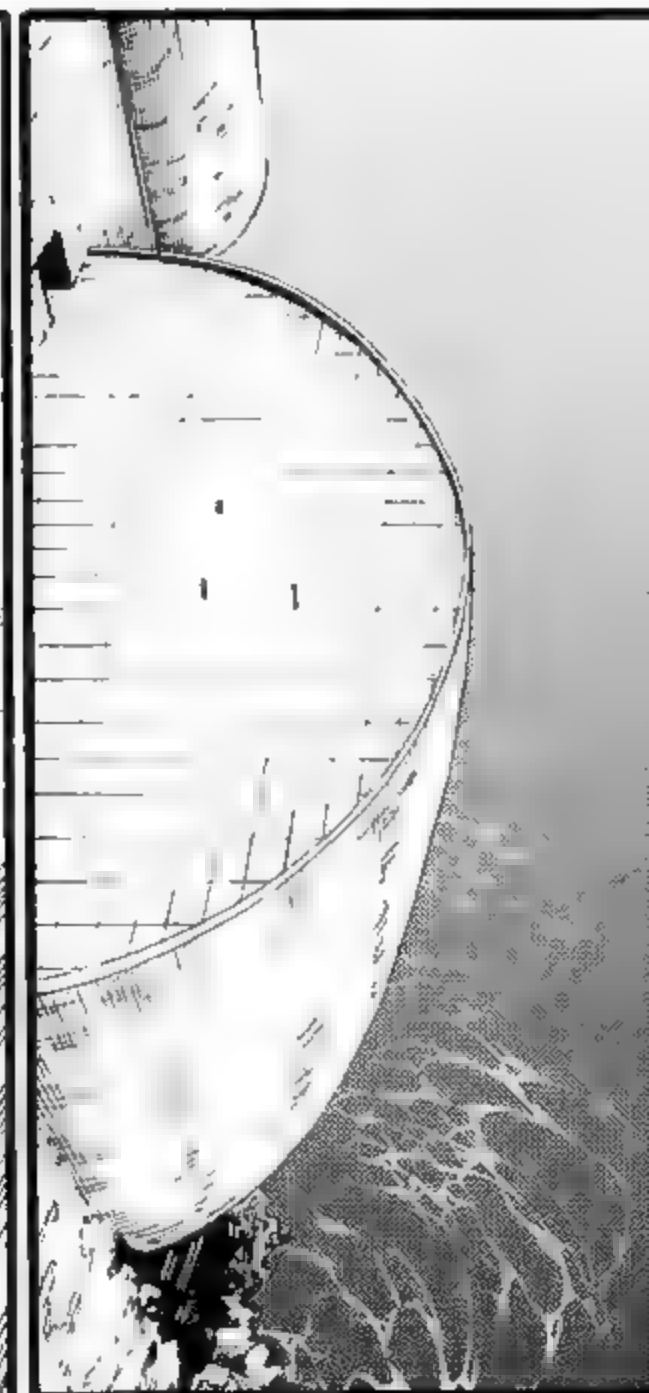
海底で
魚の餌に
なったかと
思ったぜ



猫臭いと
思えば
ガミイじゃ
ねえか



丁度いいや









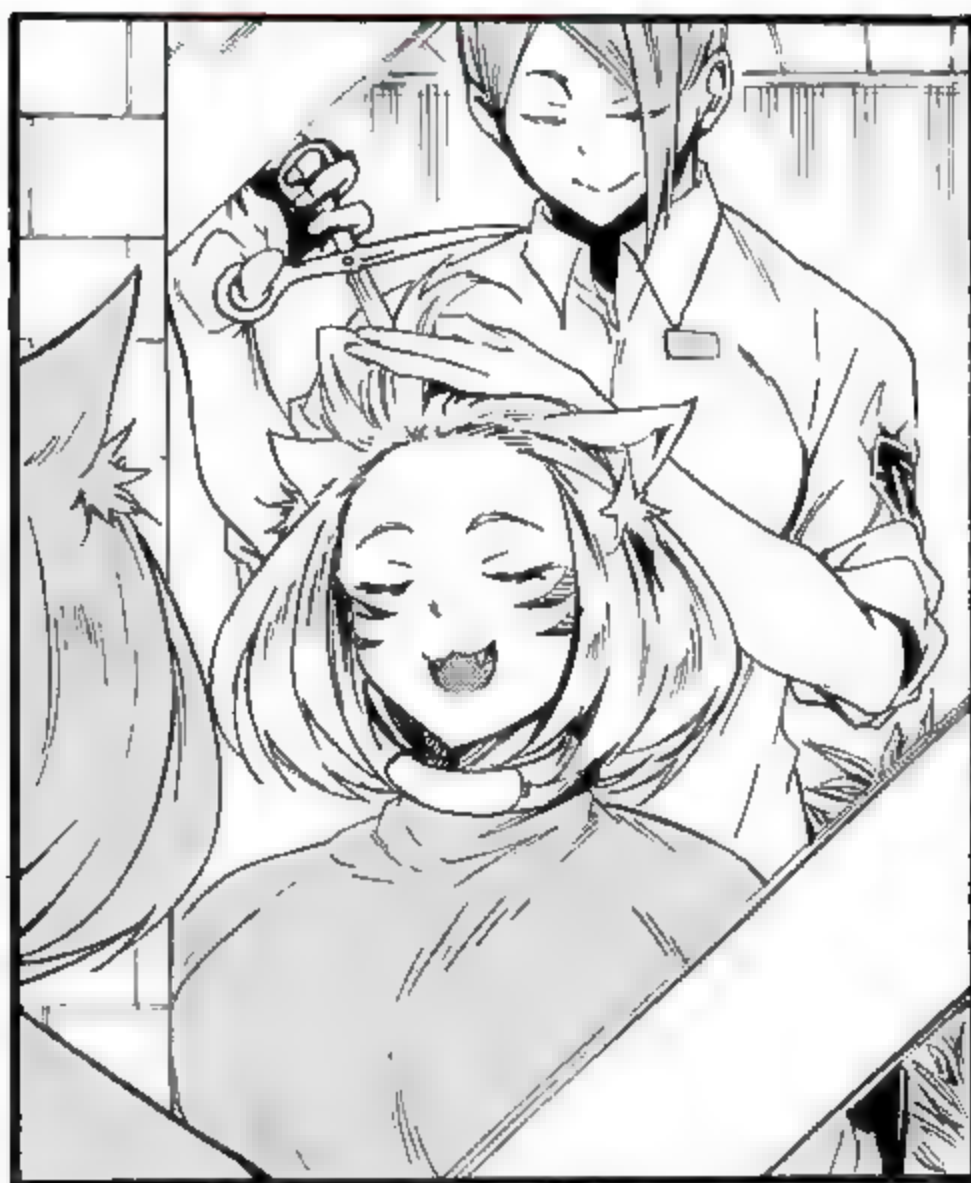
へっ
舐めすぎだろ



結構
やるな



クラークンの
お前が
強すぎんだよ



獄卒クラーケン 4











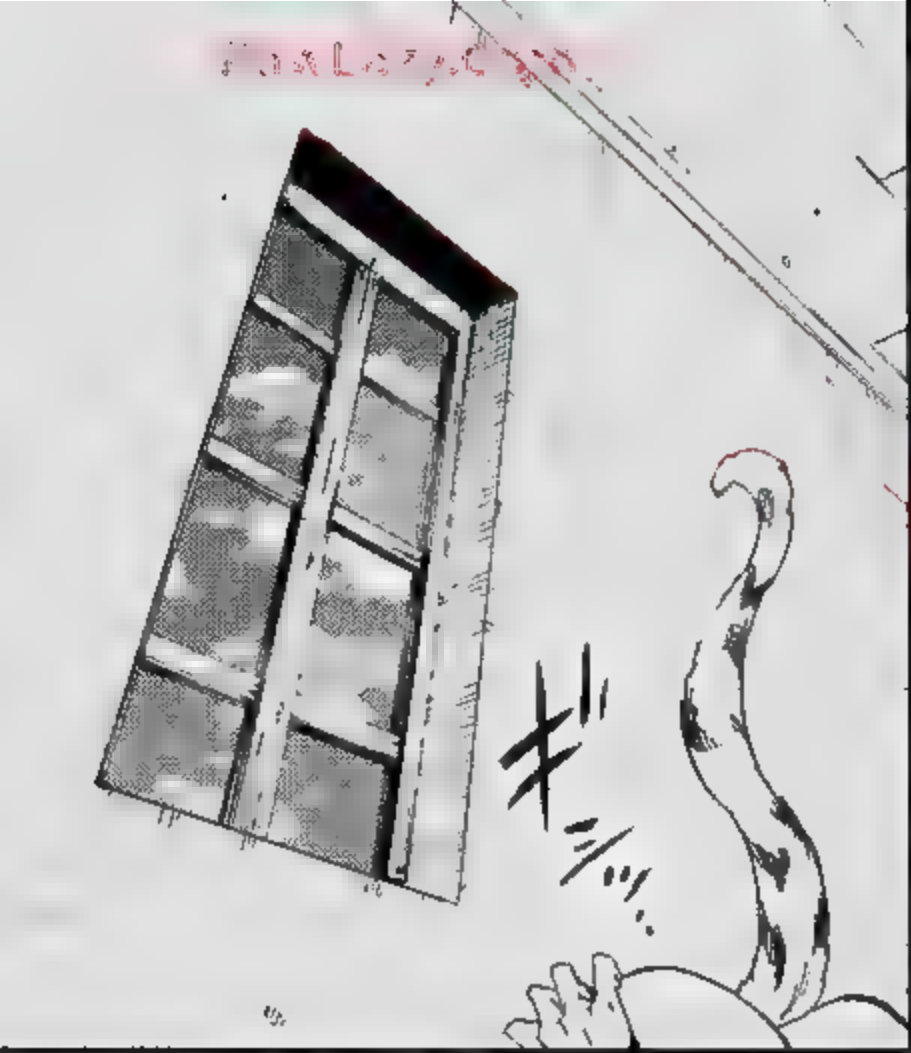
屈辱が
分かったか？

もう他人を
ペットにすんなよ

説教が目的か

調子に乗んな





その頃
ゼイナは

まだクウマへの
想いを
押さえ込めずに
いた



毛々々

















叩く力は
あえて
強くした方が
いんだっけか

なんだ
この撫でられ方
飛ぶぐらい
気持ちがいい

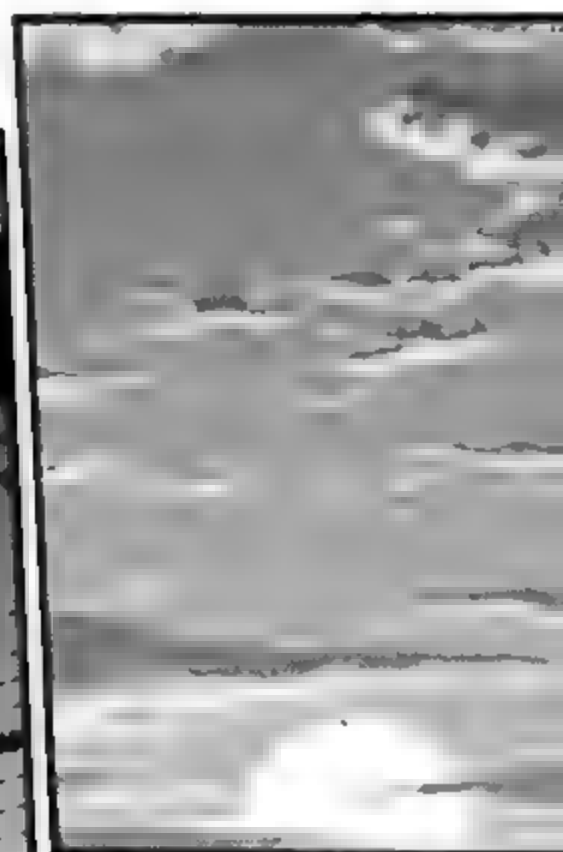


しかも
この腰使い

少し前までは
童貞だった癖に







獄卒クラーケン 4





獄卒クラーケン 4







待てよ…

モモネが
殺した相手は
仕事場の同僚だ

ってことは

職場でも
同じように
イジめられたん
だろうな

あいつは普段
大人しい分
支配者に対して
拒否が出来ない

だから
恨みの力を
溜め込んで

溜め込んで—

それが
爆発すると

恨んでいた
相手を殺す
魔人と化する



こんな事件
獄卒の責任問題だが





今日の
面会時間は
私と会った時に
終わってたよ？

海底懲罰房に
戻るぞ！！

モモネも
今度こそ
処刑される…

担当の俺も
やばい

交渉
するさ！

というか
まだガミイ様は
地上にいていい
時間なんだが

これから
ちよくちよく
連れてきてやる

ふぬぬ…

わし

わし

むぎゅ

海底懲罰房

今日の
面会時間は
終了している

そこを
なんとか

規則は
規則だ

話を聞いて
ください

まだ
作業終了時間では
ないだろう

すみません…
少しだけ
休ませて
ください



彼女に何が
起きたんですか？

私の言術で
無理矢理
体を
動かしている

それなら
休ませた方が

海底懲罰房は
刑務所の中でも
最下層…

屑が辿り着く
最果てだ

ここでも
揉め事を
起こしたり

ノルマが
達成出来ない
囚人はもう
見放される

見放すって

最悪処刑…
海の魔獣の
餌になる

そうならないよう
術で助けている



お前に
貸しを作って
私になんの得が
あるんだ？

融通を利かせて
くれたら
貸しということぞ
どうでしょうか

俺はクラーケン
ですから
海底では
役に立つかと

なら
証明しましょうか

有益なる
イカのカ

とても
役に立ちそうには
見えんな

ふむ

面白い



私は自分で
バリバリ
仕事をこなす
タイプでな



私に倒されれば
獄長も
こいつへの興味が
失せるだろう



久々に
戦ってみるか

獄卒長
みずから？



完璧なる
獄長の寵愛を
受けるのは
私一人がいい



はあく
そろそろ
作業終了だ

疲れやら
何やら
溜まって
くるよな

なあく
モモネ

この前は
見回りが来て
出来なかったけど
今回こそアレ
やってみてくれよ

あ
あれって
なんですか？

男ひでりの
私達の体を
たっぷりと
ナメナメするのさ

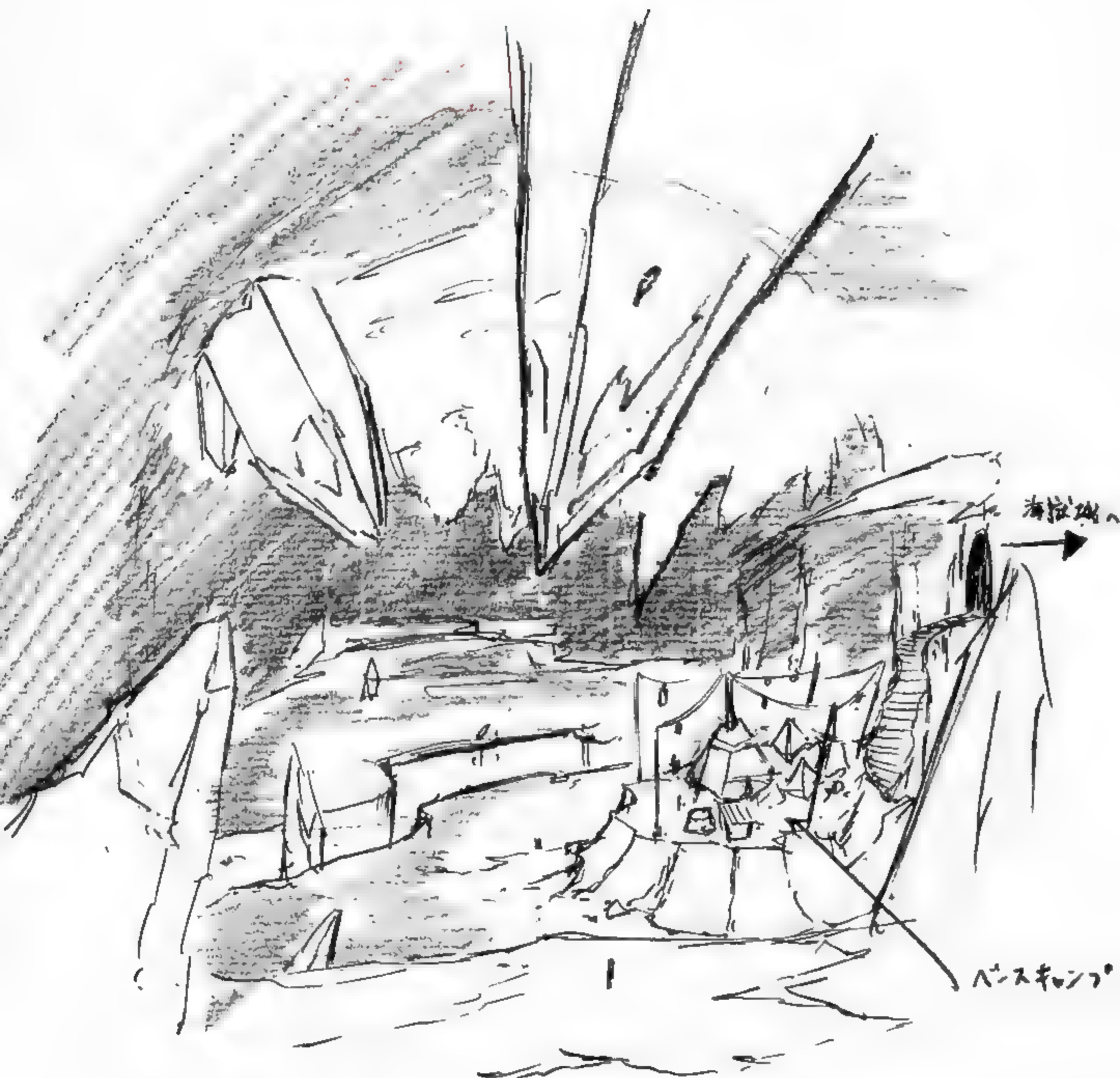
それは

そ

出来るよなア
モモネ

私達
友達だもんなく

性処理ぐらい
してくれるよなく



海底懲罰房

クリスタルや光子水を採取

第25話 ルワイダ

開けた
場所がある

そこで
戦うぞ



獄卒長
——っ!!!



はい

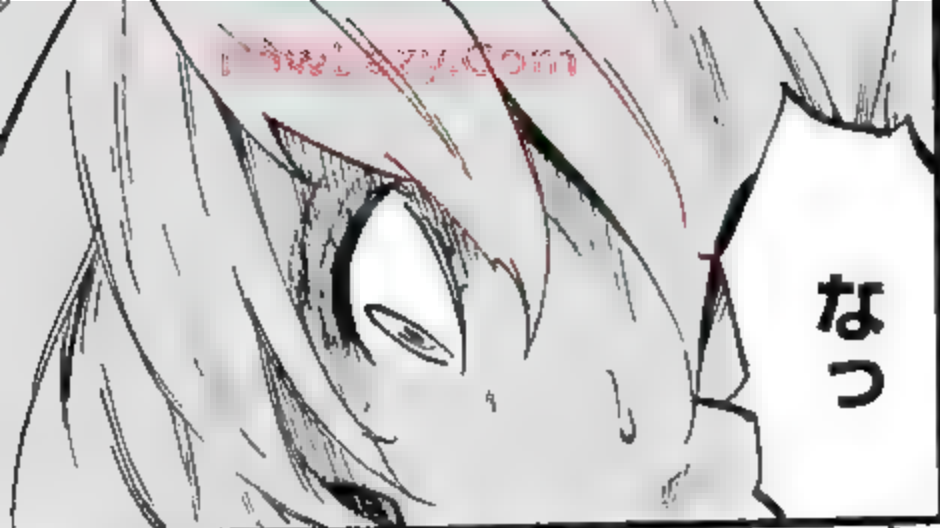
囚人のモモネが
暴れています!!













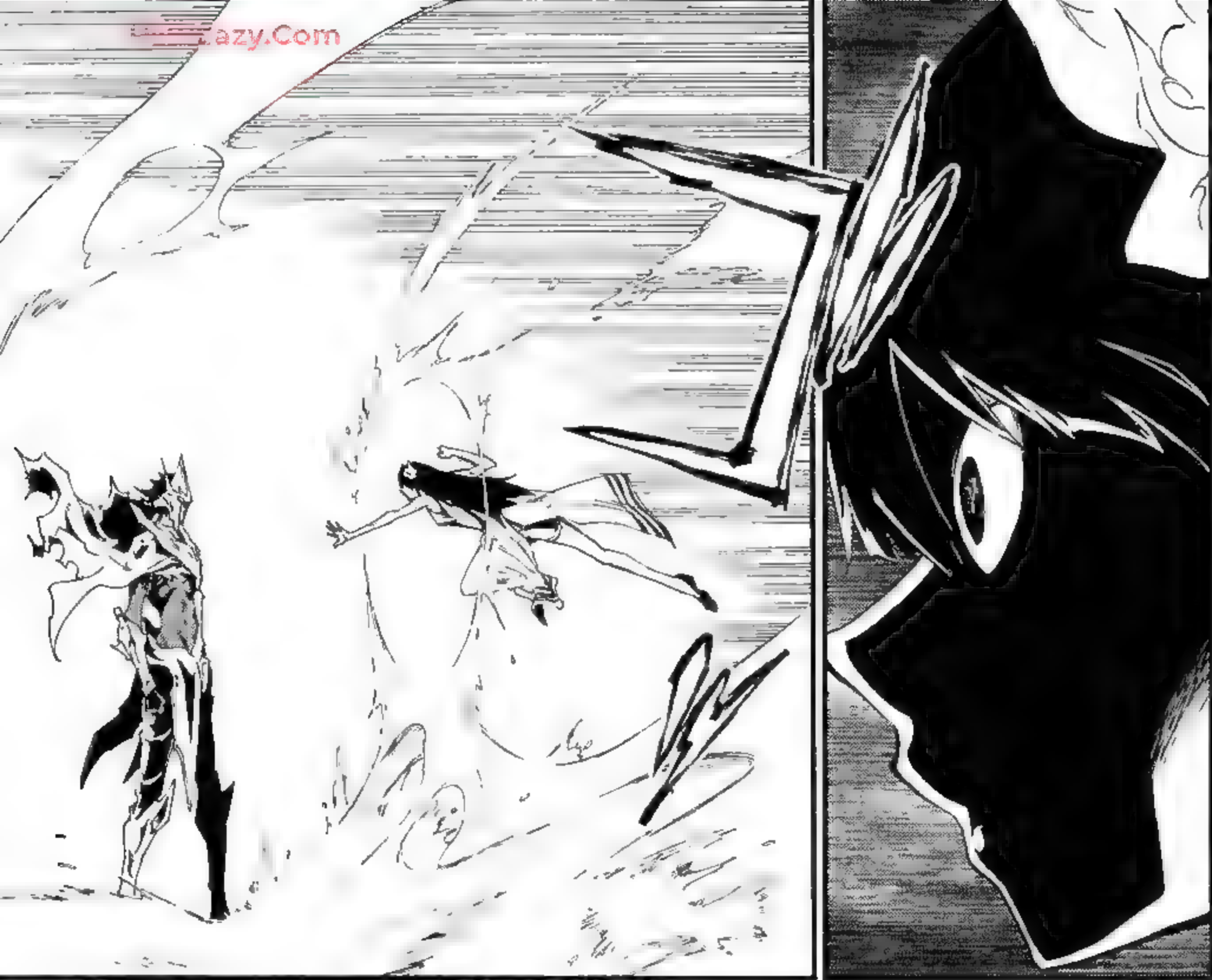
獄卒クラーケン 4



モモネ!



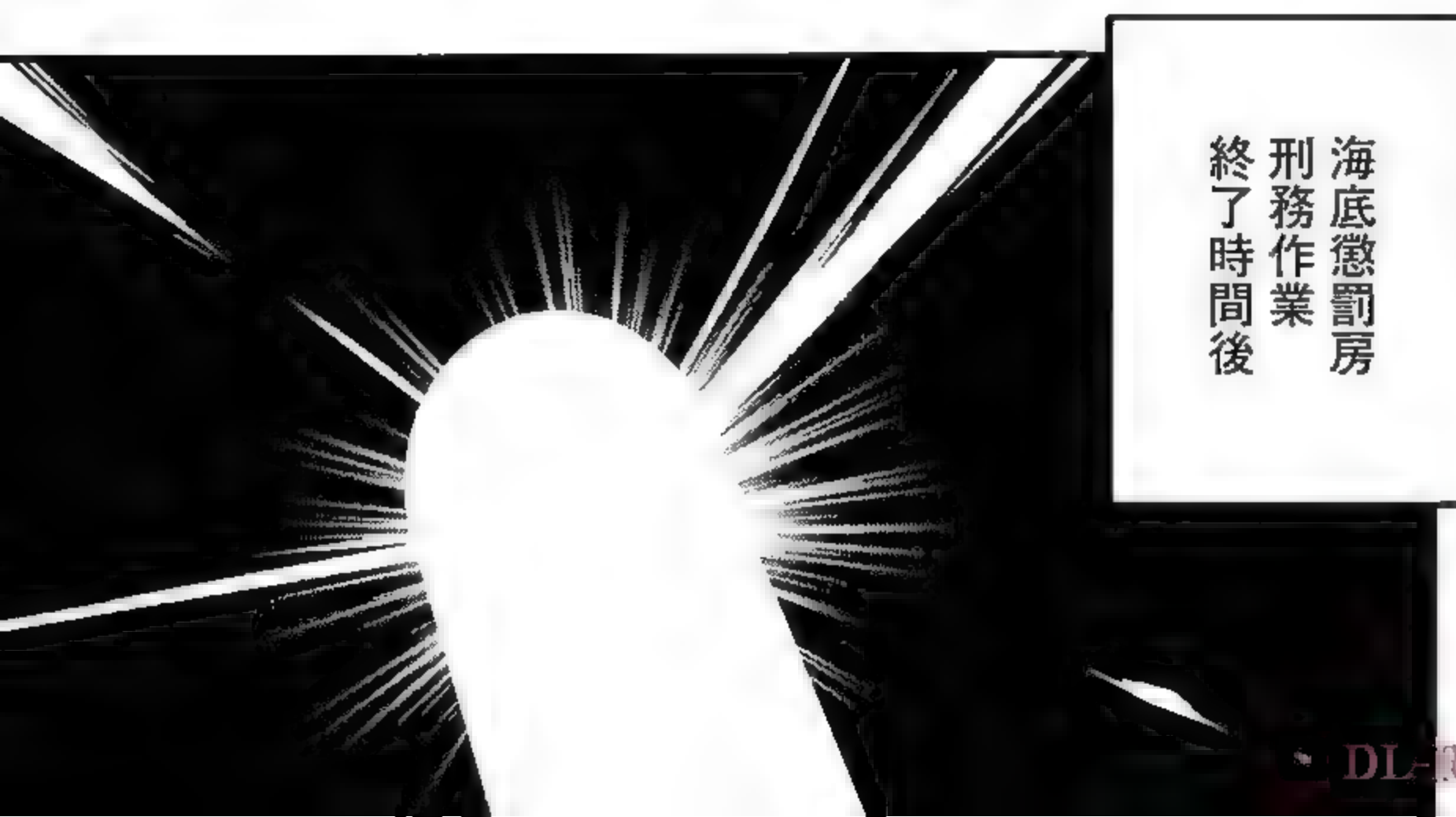
















担当囚人の
不祥事

さらに
公衆の面前で
醜態を晒したと
なれば
クウマは終わりだ

既に事件は
起きちゃったが
なんとかして
みせる！

獄長も呆れて
クラーケンへの
興味を
無くすだろう

はじめるぞ

宜しく
お願いします





言術は
術者の霊力と
対象の霊力差で
強制力が決まる

ルワイダの
莫大な霊力は
殆どの者を
操り人形に出来た

獄長以外
私に勝てた者は
いない

なら俺が

ルワイダさんを
負かした
初めての男に
なりますよ

TAKAHIRO'S POSTSCRIPT

タ カ ヒ ロ あ と が き

☆海獄城があるセベク女王国と、周辺国家について解説

①セベク女王国

中央集権制度をとっており、女王に権力が集中している。
初代女王の教えで、国家の全てである女王は、
一族の中でも優秀な人間に与えられるとすべきとし、
必ずしも長女が次の女王になるわけではない、女王は投票制で決まる。
重婚が認められており、沢山の妻や夫を持つ者達がいる。
信仰は、自然の恵み各種に神がいるとされている多神教。
一番信仰されているのは太陽神で、生命の象徴で鳥の形をしている。

②ウェシル連邦

冥府の神ウェシルを崇拝する国が手を結んでいる連邦制国家。
生け贄を神ウェシルに捧げるのが美德とされており、
それぞれの国家間で略奪と戦闘が繰り広げられているため、
セベクやハトルからは野蛮な勢力とされている。
異教徒の勢力に侵略されると、争いをしていた勢力は手を結び、
ひとつの国家として外敵と戦う。
周辺国へ人員や生け贄を求めて略奪部隊が出ており、
大陸各地でウェシルの略奪部隊による損害が出ている。
海獄城にもウェシルの囚人がいる。(Sランクのサーリヤなど)

③ハトル王国

月の神ハトルを崇めている、敬虔な国家。
セベクの中央集権と違い、部下に土地を与えて統治させる封建国家制度。
昔は継承が分割式であるため、たびたび相続でトラブルが起きていたが、
最近では長男がまとめて引き継ぐ継承法になったため、
王が亡くなるたびに国家が弱まるという事がなくなり、国力が高まってきた。
隣国であるセベク女王国内部とウェシル連邦の内部に、
それぞれ月の神の伝承にまつわる「聖地」があるために、
その聖地を奪取しようと、ハトルでは軍備が増強されている。
セベク女王国では、これを脅威に感じている。
(1巻で触れられている「隣国の軍備増強」とは、このこと)
(ハトルは、一度はウェシル連邦にある聖地は制圧したのだが、
すると今まで争っていた勢力がひとつの国家となって
制圧していたハトル王国を追い出したことがある、
これがウェシル連邦設立の経緯)

獄卒クラーケン4巻

お買い上げありがとうございます！

暑さの2024年夏

鍼灸と電気とラマンド

支えられながらの4巻です！

体重は減ってません！ Thank you!

原作 かわのりさん

担当 小泉さん

読者の皆様へ感謝！

H/K



Preview of the
NEXT EPISODE

処刑奥義

ルワイダのドSな猛攻——、

クウマは~~しび~~に立ち向かう!?

そしてクウマの次のお相手は……!?

スア トビス ライ ク

信極
カク

GOKUSOTSU (●) KRAKEN

第5巻
乞うご期待!

デジタル版 Ver.1.00



ビッグガンガンコミックス

獄卒クラークン ④

原作／タカヒロ

作画／戸流ケイ

©2024 Takahiro

©2024 Kei Toru

2024年10月25日 Ver.1.00発行

発行所 株式会社スクウェア・エニックス

担当編集 小泉浩志

装幀 蛇川賢子

初出／月刊ビッグガンガン 2024 Vol.04～Vol.09

＜ページ抜け・誤植・内容についてのお問い合わせ＞

スクウェア・エニックス サポートセンター http://sqex.to/jp_manga_support

＜ビューワーの不具合・再ダウンロードできない等、販売に関するお問い合わせ＞

本作品を購入された電子書籍書店のサポートセンターにお問い合わせください。

この作品はフィクションです。実在の人物・団体・事件などには、いっさい関係ありません。

本作品は、作品のオリジナリティを尊重し、台詞や表現を発表当時のまま収録しています。

あくまで作品世界の中での表現であることをご理解ください。

また、各種情報や表示価格などを単行本発売時のまま収録していることにより、

その後の情報と異なっている場合があります。

本作品の内容の一部あるいは全部を、著作権者、出版権者等の許諾なく、

転載、複写、複製、公衆送信（放送、有線放送、インターネットへのアップロード）、

翻訳、翻案等を行うことは、著作権法上の例外を除き、法律で禁じられています。

これらの行為を行った場合、法律により刑事罰が科せられる可能性があります。

EXTRA CONTENTS :: カバー折り返し

戸流 ケイ



実はクラークンの連載を始めて、
一度も机の上の消しゴムのカスを
捨てていません。
4巻です。2年です。
いい加減にしないか？

タカ ヒロ



イカ2カンどころではありません。
おかげさまでイカ4カンです。
引き続き頑張ります。

Cover Design : Abukawa Takako

※コミックス発売時のカバー折り返しを収録

EXTRA CONTENTS Ⅱ カバー裏

Sランクの強敵ムートと戦ったゼイナは
絶体絶命の危機に。

クウマはゼイナの助けになるため、
出世して獄卒長になることを決意する。

そこに来た新たな指令は、
海底懲罰房にいる担当囚人
モモネと会うことだった。

しかしモモネもまた
ひとクセありそうで……!?

「魔都精兵のスレイブ」

「アカメが斬る!」のタカヒロが贈る、
異世界エロス+バトルファンタジー!!

